

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社アースインフィニティ 代表取締役 濱田幸一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市北区堂島浜二丁目2-28 堂島アクシスビル2F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業、小売ガス事業、発電事業、電子機器及び電気製品等の製造・販売・卸業、電気工事業、国内・国際電話通信業、医療機器等の製造・販売・卸業、美容用品及び化粧品等の製造・販売・卸業、生活サポート事業、住宅サービス事業、電気買取事業、上記に付帯する一切の事業 (発電事業は予定であり、現在行っておりません。)

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		営業部営業二課
	連絡先	電 話 番 号	06-4797-7522
		ファクシミリ番号	06-4797-7533
		電子メールアドレス	earth-eigy@earth-infinity.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		営業部営業二課
	連絡先	電 話 番 号	06-4797-7522
		ファクシミリ番号	06-4797-7533
		電子メールアドレス	earth-eigy@earth-infinity.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 09 月 01 日 ~ 2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:	
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社アースインフィニティ	
		所在地: 大阪市北区堂島浜2-2-28堂島アクシスビル2F	
		閲覧可能時間 月～金 9:30～17:30	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	☐ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.60	0.77

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.475	0.484	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.491	0.440	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数の低い発電事業者からの調達を進めましたが、価格面で折り合わず前年度の目標達成にはつながりませんでした。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー由来の電力を直接調達はありません。
電源構成で再生可能エネルギーの割合が高い発電事業者からの調達を進めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー由来の発電所からの直接調達はありません。今後電源構成に未利用エネルギー由来が占める割合の高い発電事業者を開拓していきます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社発電施設はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家個別の会員ページにて使用電力量を確認。
電気の使い方、使用量を意識してもらい省エネ、節電の啓発につなげています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

(1) 自社発電設備を持たないことから、二酸化炭素排出係数の低い発電事業者からの調達割合を高めています。具体的には再生可能エネルギー、未利用エネルギー(廃棄物発電等)の電源構成割合が高い発電事業者からの調達を一定量確保致します。

(2) 事業活動に伴う取り組みとして、節電が排出削減に繋がることから、昼休みや休憩時間等は消灯し、夏の冷房需要期にはクールビズを採用することで節電に努めています。

・自動車からの温室効果ガス削減のため、社用車の利用を減らし公共交通機関を利用していきます。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	アーバンエナジー株式会社 代表取締役 原岡 恵子
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	神奈川県横浜市鶴見区末広町二丁目1番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業者 工場や大規模オフィスビルといった大口需要家などへの小売り事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		需給運用部
	連絡先	電 話 番 号	045-505-8706
		ファクシミリ番号	045-505-8982
		電子メールアドレス	operation@u-energy.jp
公 表 の 担当部署	名称		需給運用部
	連絡先	電 話 番 号	045-505-8706
		ファクシミリ番号	045-505-8982
		電子メールアドレス	operation@u-energy.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 09 月 17 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: アーバンエナジー株式会社執務室				
		所在地: 神奈川県横浜市鶴見区末広町二丁目1番地				
		閲覧可能時間 8:00-16:45				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	7.53	5.79

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.244	0.250	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.025	0.022	
調整後CO ₂ 排出係数	0.403	0.447	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

東京都の需要に対し、東電エリア内にバイオマス発電所を新たに1件確保し、前々年度の0.244から前年度0.227に排出係数が向上しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	10,042	32.60%	8,353	36.11%
(FIT電気)	9,526	30.93%	8,234	35.59%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社親会社にて建設・運営するバイオマス発電所、太陽光発電所等を中心に電源調達をすすめております

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
4,392	14.26%	2,410	10.42%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの利用を増加させるため、当社の親会社が建設・運営するごみ焼却設備からの電源調達を進めています

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社火力発電設備を所有していないため、記載すべき内容はございません

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・低CO2メニューを考案し、お客様へ提案・販売しております
・Web請求書にお客様のCO2排出係数を表示しております

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

当社親会社やグループ会社と連携し、企業のエネルギー調達から供給までの最適化を行うことによりCO2排出量を削減しました

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	RE100電力株式会社 代表取締役 黒淵誠二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	香川県高松市林町2521番地5

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	再生可能エネルギー事業 建築請負事業 不動産事業 電力小売り事業 海外事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネルギー管理部
	連絡先	電 話 番 号	06-6155-5385
		ファクシミリ番号	06-6155-5386
		電子メールアドレス	denryoku@re100-denryoku.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	087-813-5907
		ファクシミリ番号	087-813-5977
		電子メールアドレス	denryoku@re100-denryoku.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 大阪支店				
		所在地: 大阪府吹田市豊津町13-24 3階				
		閲覧可能時間 10時～16時				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.462
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.000

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・トラッキング付き非化石証書の購入により、二酸化炭素排出係数の削減。
- ・非FIT非化石証書の取得を計画。
- ・非FIT太陽光発電所の建設計画。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・販売する全ての電気に対し、非化石証書を割り当てる。
- ・自社FIT太陽光発電所の開発・建設、売電事業。
- ・非FIT太陽光発電所の開発を計画中。
- ・グループ内より、FIT太陽光発電所の電気を再エネ特定卸電源として調達しており、今後も増やしていく。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーは所有しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

弊社のコンセプトが、二酸化炭素を排出しない電気の販売を目標としており、需要家様にも、二酸化炭素の排出係数を削減した電気を販売させていただいております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

企業様に対し、非FIT太陽光発電所の建設の計画と、太陽光発電所による電気の自家消費(自己託送を含む)のご提案を行っており、2019年度は四国エリアにて1か所の非FIT太陽光発電所の稼働を開始させました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	ISエナジー株式会社 代表取締役 伊左治佳孝
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	〒542-0082 大阪府大阪市中心区島之内1-4-32 ホワイティ島之内5F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は一般家庭への小売を目的とした電力小売事業を実施しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		ISエナジー株式会社
	連絡先	電 話 番 号	06-7777-2329
		ファクシミリ番号	06-7635-2825
		電子メールアドレス	process@is-energy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		ISエナジー株式会社
	連絡先	電 話 番 号	06-7777-2329
		ファクシミリ番号	06-7635-2825
		電子メールアドレス	process@is-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 09 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社				
		所在地: 〒542-0082 大阪府大阪市中央区島之内1-4-32 ホワイティ島之内5F				
		閲覧可能時間 平日 10:00～18:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.21

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.469
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.441

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

現在はまだ市場からの調達が全てとなっており、具体的に目標達成の為にしている取り組み等はございませんが、今後はエコな電源を開拓し、温暖化対策を行っていく方針です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在はまだ市場からの調達が全てとなっており、具体的に目標達成の為にしている取り組み等はございませんが、今後はエコな電源を開拓し、温暖化対策を行っていく方針です。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、JEPXからの調達のみを行っておりますが、よりエコな電源の調達を検討しております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

前年度末より本格的に小売供給を開始し、需用家の数も増大したため、Cool ChoiceやFun to Share等の理念に則って、節電やその他の地球温暖化対策を呼びかける書面を作成する予定です。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

Cool ChoiceやFun to Share等の理念に則って、節電やその他の地球温暖化対策を呼びかける書面を作成する予定です。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	アイ・エス・ガステム株式会社 代表取締役 石井誠一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	千葉県船橋市藤原3-16-17

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、一般家庭や店舗等を主とする需要家への小売りを目的とした小売電気事業を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		新エネルギー需要開発室
	連絡先	電 話 番 号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	soumu3@isg.inc
公 表 の 担当部署	名称		総務部総務課
	連絡先	電 話 番 号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	soumu3@isg.inc

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社総務部総務課				
		所在地: 千葉県船橋市藤原3-16-17				
		閲覧可能時間 9:00～17:30				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.419
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.370

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・将来的に再生可能エネルギーの比率を高めていく検討をしています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・FIT電源のほか発電所の自社開発の検討をしています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在のところ導入の予定はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客さまマイページで電気使用量を数値とグラフで把握できるように仕組みを提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・太陽光発電システム、蓄電池等、再生可能エネルギーを効率的に利用することをお客様に推奨しております。
・エネファーム等、エネルギーを効率的に利用することと、消費量の比較的少ない省エネルギー機器のご使用を推奨しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社アイキューフォーメーション 代表取締役 岩瀬 喜保
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都目黒区上目黒3-6-18TYビル7階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、商業施設、オフィスビルなど大規模な需要家や、商店、一般家庭といった低圧需要家への小売を目的とした電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社アイキューフォーメーション
	連絡先	電 話 番 号	03-5494-5422
		ファクシミリ番号	03-4496-6491
		電子メールアドレス	iwase@iqformation.com
公 表 の 担当部署	名称		株式会社アイキューフォーメーション
	連絡先	電 話 番 号	03-5494-5422
		ファクシミリ番号	03-4496-6491
		電子メールアドレス	info@iqformation.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日 ~ 2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://mydenki.com	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
☐ その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.25	0.96

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.345	0.516
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.298	0.470

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーの調達に努める

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの調達に努める

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で保有する火力発電所はない

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様に合わせた省エネのご提案や、CO2削減に向けたコンサルティングに尽力する

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ 代表取締役社長 本多 聡介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区麹町三丁目7番地4

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 食品スーパーや工場等の高圧需要家や、一般家庭等の低圧需要家へ電力を供給しています。 ・省エネコンサル事業 全国の食品スーパーや飲食店等のお客さまに、電気の見える化及び省エネコンサルのサービス提供を行っています。 ・太陽光発電事業 大手協業会社と共に設立した発電事業会社(合同会社)で、太陽光発電所の運営事業や、太陽光発電所の建設事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		パワーマネジメント事業部 パワートレード課
	連絡先	電 話 番 号	03-3230-1280
		ファクシミリ番号	03-3230-1281
		電子メールアドレス	zyukyu@igrid.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		パワーマネジメント事業部 パワートレード課
	連絡先	電 話 番 号	03-3230-1280
		ファクシミリ番号	03-3230-1281
		電子メールアドレス	zyukyu@igrid.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 09 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
☒ その他	本件でお問合せ頂いた場合にはパワーマネジメント事業部 パワートレード課で対応いたします。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	18.60	21.64

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.512	0.507	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.764	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.471	0.463	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

相対電源の見直しを実施。
引き続き、排出係数の低い相対電源を検討いたします。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度再生可能エネルギーの実績はございません。
随時相対電源で導入を検討しています。
また、非化石市場等含めた排出量取引による削減も合わせて検討します。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度未利用エネルギーの実績はございません。
随時相対電源の購入を交渉をしています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等で都内に所有する発電所なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・需要家へ、当社の省エネサービスの提供を通して、CO2排出量の削減へ寄与いたしました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・排出係数の低い相対電源導入。
・需要家の屋根に太陽光パネルを設置し、設置先に電力を販売する「オフグリッド電力供給サービス」等、系統からの供給にこだわらない独自の仕組みによる自然エネルギー供給を実施。
さらに蓄電池を設置し、それらをネットワークでつなぐことで電力を融通し合うVPPの構築を行なっております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社アシストワンエナジー 代表取締役 深川政和
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	北海道札幌市中央区北4条西2丁目1-1カメイ札幌駅前ビル9F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	北海道および本州の一部地域の高圧の需要家を中心に電力の小売りを行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社アシストワンエナジー 東京オフィス
	連絡先	電 話 番 号	03-3257-6666
		ファクシミリ番号	03-3257-8877
		電子メールアドレス	s-and-d@assistone-group.com
公 表 の 担当部署	名称		株式会社アシストワンエナジー 東京オフィス
	連絡先	電 話 番 号	03-3257-6666
		ファクシミリ番号	03-3257-8877
		電子メールアドレス	s-and-d@assistone-group.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	問い合わせがあった際に提出する					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.39	0.40

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.470	0.506	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.461	0.513	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

日本卸電力取引所以外からの電力の調達を随時検討しており、再生可能エネルギーの導入を継続して努めた

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー由来の電力の直接調達はございません。
電源構成で再生可能エネルギーの割合が高い発電事業者からの調達を進めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・現時点で、未利用エネルギーを利用した発電による電気の供給予定はありませんが、長期的には一定量を購入する事を検討する方針です。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在、火力発電所は保有していません。また、設置計画などありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電力見える化システムにより、需要家の皆様への節電意識の向上を図っていただけるサービスを実施しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

地球温暖化防止「国民運動」に協力し、「クールビズ」を実施しております。
また、営業車両を随時ハイブリット車へ変更しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	アストマックス・エネルギー合同会社 代表社員 アストマックス・エネルギー株式会社 職務執行者 鴨崎晃
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都品川区東五反田二丁目10番2号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	当社は、主に低圧小口需要家を対象に、電力の小売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力・ガス小売事業本部
	連絡先	電 話 番 号	03-5447-8419
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	ml.kouri@astmax.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力・ガス小売事業本部
	連絡先	電 話 番 号	03-5447-8419
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	ml.kouri@astmax.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせに応じて回答いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.25	0.87

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.551	0.560	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.504	0.511	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーによる電力の活用を検討しましたが実際の調達には至らず、電力供給先である顧客件数及び供給量の増加に伴い排出量が増加しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー発電所からの調達を検討しましたが、実際の調達には至りませんでした。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等の活用にかかる取組実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電気需要家様への節電を促すなど受給バランスの安定化に取り組みました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

本社オフィスにて照明の減灯など節電対策、クールビズを実施いたしました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	アストマックス・トレーディング株式会社 代表取締役 牛嶋 英揚
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都品川区東五反田二丁目10番2号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	当社は、一般家庭等の小口需要家を対象に、電力の小売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	03-5447-8429
		ファクシミリ番号	03-5789-9503
		電子メールアドレス	ml.power@astmax.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-5789-9506
		ファクシミリ番号	03-5789-9503
		電子メールアドレス	ml.cad@astmax.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせに応じて回答いたします				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.01	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.565	0.485	96.22%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.571	0.474	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

一部電力について、太陽光発電所から調達いたしました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.28%	0	0.16%
(FIT電気)	0	0.28%	0	0.16%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

一部電力について、太陽光発電所から調達いたしました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組み実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電気需要家様への節電を促すなど受給バランスの安定化に取り組みました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

本社オフィスにて照明の減灯など節電対策、クールビズを実施いたしました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	アストモスエネルギー株式会社 代表取締役社長 小笠原 剛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内一丁目7番12号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業 弊社は、工場や大規模オフィスビル等の大口需要家や、店舗・事業所・一般家庭等の中小需要家への電力小売をおこなっています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		国内事業本部 エネルギーソリューション部
	連絡先	電 話 番 号	050-3816-0784
		ファクシミリ番号	03-5221-9799
		電子メールアドレス	ae-power@astomos.com
公 表 の 担当部署	名称		国内事業本部 エネルギーソリューション部
	連絡先	電 話 番 号	050-3816-0784
		ファクシミリ番号	03-5221-9799
		電子メールアドレス	ae-power@astomos.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日 ~ 2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
☒ その他	担当部署エネルギーソリューション部(050-3816-0784)への問い合わせ		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.38	0.81

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.497	0.487	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.510	0.481	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電力販売の拡大に併せた電源調達の拡大にあたっては、可能な限り排出係数の低いものを中心に折衝を重ねて参りました。
新たな契約電源は、環境負荷の低いものを取り込むようにしております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

バイオマス発電等を可能な限り取り込むように折衝しましたが、利用無しとなりました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等を利用した電源の調達に努めましたが、利用なしとなりました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電気需要者に対する、ホームページ等による電気使用状況のフィードバックと省エネの呼びかけは継続しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・5月から10月までのクールビズは2019年度も実施致しました。
- ・併せて夏季のオフィスの空調温度設定の28℃も継続しております。
- ・電力消費量・用紙購入量・文房具購入におけるグリーン購入比率を集計、フィードバックによる改善も継続しています。
- ・このほか、温室効果ガス排出削減に繋がる活動として、グループ特約店を通じて家庭用燃料電池「エネファーム」の販売を行い、2018年は213台を販売致しました。
- ・また、火力発電に頼ることの多い電力のピーク需要を削減すべく、ガス空調であるGHPの販売も推進致しました。2018年は4,060馬力を販売致しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	ApamanEnergy株式会社 代表取締役 新城 正明
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区大手町2-6-1 朝日生命大手町ビル3階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	アパート・マンションの各部屋への電力小売り事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-5737-2816
		ファクシミリ番号	03-5735-6636
		電子メールアドレス	Info-pps@watami.net
公 表 の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-5737-2816
		ファクシミリ番号	03-5735-6636
		電子メールアドレス	Info-pps@watami.net

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 09 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社				
		所在地: 東京都千代田区大手町2-6-1				
		閲覧可能時間 10時～18時				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.19	1.65

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.517	0.485	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.555	0.472	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

JEPXからの100%購入のため、排出係数は自社でコントロールできない。
今後(2021年度以降)、再生可能エネルギーを導入していくかは検討する。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

JEPXからの100%購入のため、排出係数は自社でコントロールできない。
今後(2021年度以降)、再生可能エネルギーを導入していくかは検討する。
当年度の再生可能エネルギー使用実績は無し。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特にございません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社アルファライズ 代表取締役社長 吉岡 伸一郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区東一丁目26番20号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	2018年7月1日より電力小売事業を開始し、2019年3月末現在、北海道・東北・東京・中部・関西・中国・四国・九州管内にて低圧の需要者を対象に電気の供給を行なっております。 弊社の関連会社「アルファエネシア株式会社」にて固定価格買取制度を利用した太陽光の発電事業を展開しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社アルファライズ
	連絡先	電 話 番 号	03-6673-9040
		ファクシミリ番号	03-6673-9380
		電子メールアドレス	madoguchi@alpha-denryoku.com
公 表 の 担当部署	名称		株式会社アルファライズ
	連絡先	電 話 番 号	03-6673-9040
		ファクシミリ番号	03-6673-9380
		電子メールアドレス	madoguchi@alpha-denryoku.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	お客様問い合わせ時に個別に対応致します					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.30	1.12

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.517	0.486	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.555	0.506	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーの導入を検討いたしました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの導入を検討いたしました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

昨年度の未利用エネルギーの使用はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社では火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家が電気使用状況を確認できるウェブサービスの展開を検討しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

弊社の関連会社「アルファエネシア株式会社」にて、LED照明や空調機器等の省エネ機器の販売を行っており、固定価格買取制度を利用した太陽光の発電事業を展開しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	アンビット・エナジー・ジャパン合同会社 スコット・エイ・ハドソン
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	531-0017大阪府大阪市北区角田町8-47阪急グランドビル20階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、一般家庭や小規模事業者といった需要家などへの小売を目的とした電力小売り事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		渉外コンプライアンス部
	連絡先	電 話 番 号	080-5639-0962
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	Houmu@ambitenergy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		渉外コンプライアンス部
	連絡先	電 話 番 号	080-5639-0962
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	Houmu@ambitenergy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2019 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問合わせに応じて回答します。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	10.24	8.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.529	0.484	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.483	0.509	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再エネ発電事業者からの調達拡大について検討をいたしましたが、実際の調達には至っておりません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

太陽光発電を中心とした再生可能エネルギーからの調達を検討致しましたが、調達実施には至っておりません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等の情報収集を行いました、取組には至っておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電気需要家様へ節電を促し、受給バランスの安定化に取り組みました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

オフィスの節電を実施。顧客へはエアコンの使用に際し節電のための清掃などを呼び掛けました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	アンフィニ株式会社 代表取締役 宮崎 健治
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市浪速区湊町1丁目4番38号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	沖縄を除く全てのエリアにて高圧・低圧の電力需要者(主に中小工場、オフィスビル、小売店舗等)に対し、電力供給を行っております。そのほか、自然エネルギー発電所運営事業、自然エネルギー商材製造販売事業、省エネ商材販売事業を展開しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		新電力事業部 業務推進課
	連絡先	電 話 番 号	06-6631-3305
		ファクシミリ番号	06-6646-3310
		電子メールアドレス	pps_as@in-js.com
公 表 の 担当部署	名称		新電力事業部 業務推進課
	連絡先	電 話 番 号	06-6631-3305
		ファクシミリ番号	06-6646-3310
		電子メールアドレス	pps_as@in-js.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日 ~ 2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://www.japaden.jp/	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
	☐ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.98	6.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.482	0.450
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.504	0.444

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

FIT電源や卒FIT電源等を中心とした再生エネルギーの電源調達、また排出係数の低い事業者からの調達を進めることで排出係数の削減に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	255	2.06%	12	0.09%
(FIT電気)	255	2.06%	12	0.09%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

バイオマス発電所との契約が終了したため、利用量は前年を下大きく回りました。
住宅用太陽光発電設備のFIT電源や卒FIT電源など低圧小規模の再生エネルギー調達は増加しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

全国エリアでは廃棄物発電による電力調達の相対契約があり、一部未利用エネルギーにより発電された電力が含まれております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

全ての需要者様に対し使用電力量の見える化が可能となるシステムを導入しており、節電の取り組みに役立てて頂いております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

PPA事業(ゼロ円ソーラー)を通じて、住宅用太陽光発電の普及に取り組んでおります。また社内においては、クールビズや裏紙の利用、ごみの分別に取り組んでおります。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	株式会社イーエムアイ 代表取締役 小川 祐一郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	東京都新宿区四谷1丁目1-2 四谷見附ビルディング6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売電気事業 東北、東京、中部、関西、北陸、中国、四国、九州エリアにおいて 小売供給を行っている。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネルギー事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-5877-8030
		ファクシミリ番号	03-6384-2482
		電子メールアドレス	info@emi-co.jp
公 表 の 担当部署	名称		エネルギー事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-5877-8030
		ファクシミリ番号	03-6384-2482
		電子メールアドレス	info@emi-co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署への問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	1.57

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.486
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.506

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数の低い発電設備から調達を目指し、低減することができました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

太陽光等の再生可能エネルギーからの調達を図りましたが、実施には至っておりません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

排出係数の低い発電設備からの調達を行うことで、排出係数削減を目指しています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有していません

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様にて電気使用量を確認できるシステムを導入することで、お客様と共に省エネ・温室効果ガスの低減に取り組んでいます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社員教育を実施し、社内全体のエネルギー消費原単位又は電気需要平準化評価原単位を中長期的にみて年平均1パーセント以上低減させることを目標とし、会社および全従業員が省エネに取り組んでおります。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社イーセル 代表取締役 堀田 剛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	広島県広島市西区井口5丁目6-4

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 東京電力エリアに、官公庁を含むオフィスビルや小売店舗や公共施設等に一般送配電事業者の系統(送配電網)を経由して電気を販売しています

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力管理部
	連絡先	電 話 番 号	082-270-0358
		ファクシミリ番号	082-270-3665
		電子メールアドレス	kanri@e-sell.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力管理部
	連絡先	電 話 番 号	082-270-0358
		ファクシミリ番号	082-270-3665
		電子メールアドレス	kanri@e-sell.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社イーセル				
		所在地: 広島市西区井口五丁目6番4号				
		閲覧可能時間 平日9時～16時				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.70	0.16

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.312	0.102
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000
調整後CO ₂ 排出係数	0.299	0.115

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所への積極的な入札参加

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	741	32.79%	801	50.53%
(FIT電気)	741	32.79%	801	50.53%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

バイオマス発電所への積極的な入札参加

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
196	8.69%	199	12.57%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー発電所への入札の実施

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

未利用エネルギー発電所への入札の実施

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

時間帯別プランの創設(負荷の分散を目的)

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

時間帯別プランの創設(負荷の分散を目的)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社イーネットワーク 代表取締役 及川 浩
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区西新宿8丁目14-24

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、電力自由化対象物件となる一般家庭、商店、工場等への電力小売事業を実施します。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	03-6303-4015
		ファクシミリ番号	03-6809-4062
		電子メールアドレス	enw_gyomu@enetsystems.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	03-6303-4015
		ファクシミリ番号	03-6809-4062
		電子メールアドレス	enw_gyomu@enetsystems.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	問い合わせがあった際に提出する。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.17

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.511
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.462

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

■取組実績は、バランスンググループ代表者のダイヤモンドパワーに帰属します。

BG代表であるダイヤモンドパワー株式会社の取組実績:

他事業者(JEPX含む)への転売電力量が増加したため、全電源のCO₂排出係数が前々年度より大きくなったものの、契約している発電所の運転パターンの効率化や排出係数の小さい事業者からの調達など、排出係数の削減に努めたとのこと。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

■取組実績は、バランスンググループ代表者のダイヤモンドパワーに帰属します。

BG代表であるダイヤモンドパワー株式会社の取組実績:

現時点で自社等発電所において、再生可能エネルギーによる発電はなし。
再生可能エネルギーによる発電所からの余剰電力利用(購入)、FIT電気の購入の推進に努めたとのこと。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

balancing group 代表者の diamond power と未利用エネルギー等の取組検討。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

該当なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の省エネ計画に役立てて頂ける様、電気の使用状況をお知らせしております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自動車からの温室効果ガス削減のため、グループ企業で使用する営業車にLPガス車を導入しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社イーネットワークシステムズ 代表取締役 及川 浩
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区西新宿8丁目14-24

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、電力自由化対象物件となる一般家庭、商店、工場等への電力小売事業を実施します。 ・高圧、低圧全てのセグメントに対して、全国9エリア(北海道・東北・東京・中部・北陸・関西・中国・四国・九州)で電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	03-6809-4061
		ファクシミリ番号	03-6809-4062
		電子メールアドレス	gyomu@enetsystems.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	03-6809-4061
		ファクシミリ番号	03-6809-4062
		電子メールアドレス	gyomu@enetsystems.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	問い合わせがあった際に提出する。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	3.70	7.10

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.408	0.412
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.362	0.363

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

BG代表である丸紅新電力の2019年度取組実績としては、水力発電をはじめとする再生可能エネルギーの増加により排出係数を低減させたが、当社は利益を優先させたため排出係数削減に至らなかった。今後は当社としても丸紅新電力の取組(電気事業低炭素協議会の自主的枠組みを通じPDCAを回しながら温室効果ガスの削減を行っていく)にならい、温室効果ガスの削減に努めます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

■再生可能エネルギーの具体的な利用促進
 バランシンググループ代表者の丸紅新電力と温暖化の対策となるような調達を検討。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

balancing group 代表者の丸紅新電力と未利用エネルギー等の取組検討。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

該当なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の省エネ計画に役立てて頂ける様、電気の使用状況をお知らせしております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自動車からの温室効果ガス削減のため、グループ企業で使用する営業車にLPガス車を導入しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	イーレックス株式会社 代表取締役社長 本名 均
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	東京都中央区京橋二丁目2番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売電気・ガス事業、バイオマス燃料販売

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		経営企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-3243-1128
		ファクシミリ番号	03-3243-1119
		電子メールアドレス	keieikikaku@erex.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		経営企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-3243-1128
		ファクシミリ番号	03-3243-1119
		電子メールアドレス	keieikikaku@erex.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 10 月 27 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	経営企画部にメールにて問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	37.65	6.26

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.422	0.335
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.214	0.326
調整後CO ₂ 排出係数	0.603	0.774

把握率
99.62%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前年度に高圧電力供給事業の事業移管により販売量が減少したことに伴い、排出量は減少しております。
電力供給を受けている発電所には運転効率向上の要望を引き続きいたします。
また、バイオマス発電を積極的に導入しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	6,314	7.07%	667	3.57%
(FIT電気)	6,314	7.07%	667	3.57%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度に高圧電力供給事業の事業移管により販売量が減少し、再エネの調達契約も移管したことに伴い、利用量、利用率ともに低下しております。
自社及び子会社で保有する、東京電力管内向け発電所はありません。
東京電力管内でFIT電気を調達しており、今後の調達利用促進も検討いたします。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後、未利用エネルギーを活用した発電所の電力購入を検討いたします。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社及び子会社で保有する、東京電力管内向け火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家の皆様が節電に役立てられるよう、ご使用状況のデータをホームページにてご提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・営業活動等においては、出来る限り自動車の使用を避け、CO2排出係数の低い公共交通機関を利用しております。
- ・オフィスでは「クールビズ(COOL BIZ)」を実行しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	出光グリーンパワー株式会社 代表取締役 吉田 淳一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区台場2丁目3番2号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■電力小売事業 ・弊社は、工場や業務用施設・オフィスビルなどといった事業者への電力小売事業を実施しています。 ・2010年3月より事業を開始しました。 ■発電事業 ・親会社である出光興産(株)が、再生可能エネルギーを利用した発電事業を行っています。 ・風力発電事業者である二又風力開発(株)へ出資しています。 ・門司、姫路、小名浜に太陽光発電所を建設し、運転しています。 ・土佐グリーンパワー(株)に出資し、バイオマス発電所を建設して、2015年4月より運転開始致しました。 ・福井グリーンパワー(株)に出資し、バイオマス発電所を建設して、2016年4月より運転開始致しました。 ・出光大分地熱(株)滝上事業所の地熱バイナリー発電所を建設して、2017年3月より運転を開始致しました。 ・当社は、二又風力開発(株)および土佐グリーンパワー(株)、福井グリーンパワー(株)、出光興産(株)太陽光発電所、出光大分地熱(株)滝上事業所からの電力を調達しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		営業部
	連絡先	電 話 番 号	03-5531-6728
		ファクシミリ番号	03-5531-5513
		電子メールアドレス	igp@idemitsu.com
公 表 の 担当部署	名称		営業部
	連絡先	電 話 番 号	03-5531-6728
		ファクシミリ番号	03-5531-5513
		電子メールアドレス	igp@idemitsu.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署に問合せ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	16.74	31.89

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.151	0.174
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.104	0.030
調整後CO ₂ 排出係数	0.384	0.423

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

風力・バイオマス・太陽光・水力、地熱などの再生可能エネルギーを利用して発電した電力、および未利用エネルギー等を利用して発電した電力を積極的に調達して、低排出係数の電力供給を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	47,415	42.86%	80,210	43.69%
(FIT電気)	36,570	33.06%	76,347	41.59%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・下記の通り、親会社である出光興産(株)の再生可能エネルギー発電所から電力を調達しました。
 [風力] 二又風力開発(株)、[バイオマス] 土佐グリーンパワー(株)
 [太陽光] 出光興産(株)姫路、門司第一・第二、小名浜発電所、
 [地熱] 出光大分地熱(株)滝上事業所

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
15,500	14.01%	43,157	23.51%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自治体等が保有する清掃工場でのごみ処理に伴い発生する熱を利用した発電による電力を積極的に調達しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・弊社では火力発電所を保有しておりませんが、親会社である出光興産(株)が運転に関わる火力発電所では以下の取り組みを行っております。
 - ・未利用木材専焼の木質バイオマス発電所である土佐グリーンパワー(株)においては、未利用材を効率よく安定的に燃焼させるべく改善に取り組んでいます。
 - ・出光興産(株)徳山事業所では、石油化学製品の製造過程で排出されるオフガスを燃焼させ発電することで化石エネルギーの使用量を削減しております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・国や東京都の環境政策に関する情報収集に努めています。
- ・需要家訪問時に、政策の動向や制度について説明を行っています。
- ・お客さまが電力の使用状況を確認し省エネへの取組に活用できるように、専用サイトによる情報サービス(出光グリーンネット)を提供しています。
- ・電気事業低炭素社会協議会に加入して、電力業界の一員として実効性のある地球温暖化対策を推進してまいります。
- ・JCLP(日本気候リーダーズ・パートナーシップ)の賛助会員として、地球温暖化対策や脱炭素に向けた取り組みに寄与してまいります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

親会社である出光興産(株)とともに、以下の取り組みを実施しています。

- ・夏はクールビズ、冬はウォームビズを採用しています。
- ・オフィスの空調は、夏29.0℃、冬20℃の設定とし、省エネを図っています。
- ・昼休み時の消灯、不要時のパソコン電源OFF等節電に努めています。
- ・印刷物は両面印刷・縮小印刷を基本とすると共に、ペーパーレスに向けた全社的な取り組みを行っており、紙の節約による森林資源の保護を促進しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	出光興産株式会社 代表取締役社長 木藤俊一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区台場2-3-2 台場フロンティアビル

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■経営統合 2019年7月1日より、昭和シェル石油株式会社は出光興産株式会社に事業承継を行いました。よって昭和シェル石油株式会社での電力事業は出光興産株式会社に引き継がれております。また出光グリーンパワー株式会社は出光興産株式会社の子会社であり、グループ全体では、出光興産株式会社本体(旧昭和シェル石油株式会社)と出光グリーンパワー株式会社の2社で並行して事業を展開しています。本計画書は出光興産株式会社(旧昭和シェル石油株式会社)の状況に基づき記載しております。 ■小売電気事業 2008年から開始した高圧電力販売に加え、2016年4月より電力小売り全面自由化に伴い家庭向け低圧電力販売を系列給油所等で展開しています。 供給エリア:北海道、東北、東京、中部、北陸、関西、四国、中国、九州 ■発電事業 製油所及び化学工場の副産物を燃料とする「東亜石油水江発電所」、「北海道製油所」、「愛知製油所」、「徳山事業所」、バイオマスを燃料とする「京浜バイオマス発電所」、未利用熱水を利用した「滝上バイナリー発電所」、東京ガス株式会社との合弁事業として天然ガス火力発電所「扇島パワーステーション」などの自社(グループ)電源を有するほか、全国各地に複数の太陽光発電所を保有しており、持続可能かつ環境に優しい電力供給に取り組んでいます。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力・再エネ販売部 需給課
	連絡先	電 話 番 号	03-5531-5663
		ファクシミリ番号	03-5531-5788
		電子メールアドレス	power-sig@idss.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力・再エネ販売部 需給課
	連絡先	電 話 番 号	03-5531-5663
		ファクシミリ番号	03-5531-5788
		電子メールアドレス	power-sig@idss.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 21 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署にて適宜開示します。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	195.99	215.41

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.446	0.414	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.445	0.456	
調整後CO ₂ 排出係数	0.516	0.476	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

天然ガスを燃料とする大型高効率の扇島パワーステーション、再生可能エネルギーを用いた京浜バイオマス発電所の高稼働によりCO₂排出量低減を図っています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	49,954	11.36%	45,698	8.78%
(FIT電気)	49,954	11.36%	45,698	8.78%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・バイオマスを燃料とする京浜バイオマス発電所を高稼働させることにより、利用量の増加に努めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等による電力調達はありませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・天然ガスを燃料とする扇島パワーステーションにおいて、経年劣化による効率低下を回復させるため、適切なメンテナンスを実施いたしました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・CO2排出係数や電源構成を開示する等、情報提供を行っています。
・お客様の省エネルギー対策をサポートするため、小売電気事業においては需要家に対し過去やリアルタイムの消費電力量を提供できるウェブサイトを構築しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・小学生を対象に地球温暖化とエネルギーについて学ぶ「エネルギー教室」を開催しました。
「エネルギー教室」は、次世代を担う子どもたちにエネルギーの大切さと地球環境について理解を深めてもらい、エコ意識を定着させることを目的として2004年から開催しているものです。2019年度は5月から8月にかけて小学生対象の「エネルギー教室」と、親子で参加できる「親子エネルギー教室」を当社の新潟雪国型メガソーラー発電所(新潟県)で計10回開催し、小学生270名と保護者23名の計293名が参加しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	伊藤忠エネクス株式会社 代表取締役社長 岡田 賢二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区霞が関3丁目2番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■電気事業 2010年10月より工場・事務所等への電力小売を行っております。 ■発電事業 弊社の子会社のエネクス電力株式会社の事業子会社にて、宮城県、新潟県、兵庫県、山口県、広島県、大分県、長崎県、鹿児島県において、火力・水力・風力・太陽光の発電設備を所有しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力・ユーティリティ部門 電力需給部 電力需給課
	連絡先	電 話 番 号	03-4233-8045
		ファクシミリ番号	03-4533-0110
		電子メールアドレス	PU-jyukyu@itcenex.com
公 表 の 担当部署	名称		電力・ユーティリティ部門 電力需給部 電力需給課
	連絡先	電 話 番 号	03-4233-8045
		ファクシミリ番号	03-4533-0110
		電子メールアドレス	PU-jyukyu@itcenex.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 07 月 31 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署への問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	29.37	44.79

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.500	0.718	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.776	0.821	
調整後CO ₂ 排出係数	0.691	0.912	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

温対法における調整後CO₂排出係数削減のため、J-クレジットを利用したCO₂排出係数の低減を行っております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	2,300	3.91%	3,998	6.41%
(FIT電気)	2,300	3.91%	2,784	4.46%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

エネクス電力株式会社の事業子会社にて再エネ発電設備を保有しており、今後も再生可能エネルギーの利用促進に向けた検討を継続いたします。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	13	0.02%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

廃棄物を焼却した際に発生する廃熱を利用した発電からの未利用エネルギーの調達。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

2011年3月に弊社の子会社となったエネクス電力株式会社の事業子会社にて火力発電の熱効率向上の取組みを進めております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要者が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステム「Enex e link」を立ち上げています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・ISO14001を取得し環境改善活動に取り組んでいます。
- ・特定事業者、特定荷主として省エネ活動に取り組んでいます。
- ・全国各地の遊園地、保育園、保育所を訪問し、子供たちに“環境問題”をテーマとしたお絵かきをもらい、環境図書の贈呈や、環境勉強会などを行う「eco応援宣言for kids」イベントを2007年度より展開しております。
- ・太陽光発電、家庭用燃料電池「エネファーム」、高効率給湯器「エコジョーズ」等を販売しております。
- ・ディーゼル車排ガスに憤霧し窒素酸化物を分解する高品位尿素水「AdBlue(アドブルー)」を販売しております。
- ・電気自動車「リーフ」の販売/普及を行っております。
- ・クールビズを実施しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	伊藤忠商事株式会社 代表取締役 専務執行役員 鉢村 剛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区北青山二丁目5番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 工場、オフィスビル等への電力小売事業を実施しております。 ・発電事業 小売電気事業実施のための発電設備の保有はございません。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネルギー・化学品カンパニー電力・環境ソリューション部門 電力ユーティリティービジネス部 電力・熱ビジネス課
	連絡先	電 話 番 号	03-3497-8275
		ファクシミリ番号	03-3497-4848
		電子メールアドレス	tokye@itochu.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		エネルギー・化学品カンパニー電力・環境ソリューション部門 電力ユーティリティービジネス部 電力・熱ビジネス課
	連絡先	電 話 番 号	03-3497-8275
		ファクシミリ番号	03-3497-4848
		電子メールアドレス	tokye@itochu.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 11 月 10 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署へお問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	6.32	2.49

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.570	0.485	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.635	0.598	
調整後CO ₂ 排出係数	0.545	0.450	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

今後も小売電気事業者として引き続きバランスの取れた電源構成を目指します。電気調達の排出係数が下がった為、前年度に比べて低くなった。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では特にございませんが、将来的な再生可能エネルギー、FIT電気の供給検討を行っております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、特にございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等火力発電所は保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステムを導入済みであり、効率的な利用による省エネルギー、省CO2活動に貢献して参ります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

以下のサステナビリティレポートをご参照ください。
<https://www.itochu.co.jp/ja/csr/report/index.html>

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	伊藤忠プラントエック株式会社 代表取締役 清水伊知郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル 東館11階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小規模店舗(コンビニエンスストア等)向けに電気設備の管理を行いながら、電気会社よりも安い電力を提供するビジネスを行っています。 2016年9月より需要家への電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		ソリューションビジネスグループ エネソル事業第2部
	連絡先	電 話 番 号	03-5414-8418
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		ソリューションビジネスグループ エネソル事業第2部
	連絡先	電 話 番 号	03-5414-8418
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 09 月 15 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署へ問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.07

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.294	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.340	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーを利用した発電を行っている調達先から積極的に調達を行っていくことで、排出係数の削減を行っています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの利用実績はございません。
太陽光、水力、バイオマス等の再生可能エネルギーによる電力調達を推進してまいります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの利用はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

照明設備、空調設備等を環境に配慮した製品を推進・提案しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

省エネ機器を販売し、省エネ化を実現しています。
社内でクールビズ、ウォームビズを実施し省エネに努めております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	入間ガス株式会社 代表取締役社長 深井 善次
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	埼玉県入間市扇台1-5-25

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は卸電力供給者、卸電力取引所等からの電力及び工場の余剰電力等を購入し、オフィスビル、大規模店舗等の電力自由化対象の需要家への電力小売事業及び電気事業者への電力卸売事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		入間ガス株式会社 小売事業グループ
	連絡先	電 話 番 号	04-2964-1572
		ファクシミリ番号	04-2964-1575
		電子メールアドレス	記入なし
公 表 の 担当部署	名称		入間ガス株式会社 小売事業グループ
	連絡先	電 話 番 号	04-2964-1572
		ファクシミリ番号	04-2964-1575
		電子メールアドレス	記入なし

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 入間ガス(株)本社				
		所在地: 入間市扇台1-5-25				
		閲覧可能時間 9:00～17:30				
	☒ 冊子(環境報告書等)	冊子名: 環境計画書				
		入手方法: 本社ショールームにて閲覧可能				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.25	1.43

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.511	0.645
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.497	0.596

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・ダイヤモンドパワー(株)のbalancingグループとして、排出係数の良い発電者・事業者からの調達に努めたものの、balancingグループの主電源であるガス火力発電所からの調達量が前々年度比において低下したため、結果として排出係数が上昇しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

小売電気事業者として再生可能エネルギーの直接的な調達はしておりませんが、balancingグループの調達としては、再生可能エネルギーによる発電所からの余剰電力利用(購入)、FIT電気の購入が含まれています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・バランシンググループを通して調達しているため、未利用エネルギーを活用しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現状、自社ないし子会社にて火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・使用電力量等のデータ提供サービスを行い、省エネ意識向上に貢献できるようサービスの充実を高めました。
・電力使用量の見える化を図り、ポータルサイトへの利用促進を図りました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内における昼休み時間の消灯や設定温度を冬場低め、夏場高めで省エネ節電に取り組んでいます。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	イワタニ関東株式会社 代表取締役社長 吉川 毅
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	埼玉県さいたま市中央区下落合1071-2 MIビルⅢ

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は小売電気事業者として、東京電力管内のお客さまに対して電気の小売を行っております。 ・主要販売エリア 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	048-646-7070
		ファクシミリ番号	048-814-3681
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	048-646-7070
		ファクシミリ番号	048-814-3681
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署への問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.11	0.11

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.647	0.633	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.639	0.622	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーの導入を検討したものの、調達には至りませんでした。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの導入を検討したものの、調達には至りませんでした。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの導入を検討したものの、調達には至りませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客さまの時間帯別の電気使用量の分析を行い、省エネ提案を行う事を検討しておりましたが、検討をするまでに留まりました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・イワタニグループでは、SO_x(硫黄酸化物)の排出がほぼなく、CO₂排出量も少ないLPガスを販売しており、重油などからLPガスへの転換をお客さまに提案・促進し、クリーンエネルギーの普及に取り組んでおります。
- ・イワタニグループでは、オフィスや工場へ向けて、LPガスを活用したエネルギーシステムを提案し、企業の省エネ・節電ニーズに応え、環境負荷の低減にも寄与しています。
- ・イワタニグループでは、グループ内外に委託している貨物輸送について、物流拠点の統廃合、より環境負荷の低い輸送方法へのシフト等の、地球温暖化対策に取り組んでおります。
- ・イワタニグループは、環境に有益な商品として、「ビーズドライ」「ハイドロカット」「ALALA」などの「環境良品」を開発・提案し、環境負荷低減に貢献しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	イワタニ首都圏株式会社 代表取締役社長 山崎 敏孝
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	神奈川県川崎市川崎区日ノ出1-5-5

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、小売電気事業者として、東京電力管内のお客さまに対して電気の小売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	044-266-3077
		ファクシミリ番号	044-280-2228
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	044-266-3077
		ファクシミリ番号	044-280-2228
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署への問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.76	1.86

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.600	0.637	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.606	0.623	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

引き続き、電源調達にあたり、再生可能エネルギーの導入を検討を実施しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

引き続き、電源調達にあたり、再生可能エネルギーの導入を検討を実施しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

引き続き、電源調達にあたり、未利用エネルギー等を利用した電気の導入を検討を実施しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所は有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

現在、お客さまの時間帯別の電気使用量の分析を行い、省エネ提案を行う事を検討を実施しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・イワタニグループでは、SO_x(硫黄酸化物)の排出がほぼなく、CO₂排出量も少ないLPガスを販売しており、重油などからLPガスへの転換をお客さまに提案・促進し、クリーンエネルギーの普及に取り組んでおります。
- ・イワタニグループでは、オフィスや工場へ向けて、LPガスを活用したエネルギーシステムを提案し、企業の省エネ・節電ニーズに応え、環境負荷の低減にも寄与しています。
- ・イワタニグループでは、グループ内外に委託している貨物輸送について、物流拠点の統廃合、より環境負荷の低い輸送方法へのシフト等の、地球温暖化対策に取り組んでおります。
- ・イワタニグループは、環境に有益な商品として、「ビーズドライ」「ハイドロカット」「ALALA」などの「環境良品」を開発・提案し、環境負荷低減に貢献しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ウエスト電力 代表取締役 江頭 栄一郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	広島県広島市西区楠木町1-15-24

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電気供給の小売事業 工場やオフィスビル等への電力小売事業を実施しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社ウエスト電力
	連絡先	電 話 番 号	03 - 5353 - 6858
		ファクシミリ番号	03 - 5353 - 6861
		電子メールアドレス	wep@west-gr.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社ウエスト電力
	連絡先	電 話 番 号	03 - 5353 - 6858
		ファクシミリ番号	03 - 5353 - 6861
		電子メールアドレス	wep@west-gr.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
☒ その他	担当部署へ問い合わせがあれば、随時対応					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	20.10	24.27

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.416	0.412
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.386	0.376

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光発電所から電力を調達し排出係数の低減に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	114	0.24%	0	0.00%
(FIT電気)	114	0.24%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

全国的には太陽光発電所から調達を実施いたしました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等の取組実績等はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は、保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・グループ会社によるエスコ事業を通じて、お客様にエネルギー削減を啓蒙しております。
- ・需要家に対して、電気使用量をウェブ上で確認できるサービスを提供し、節電への取組を促しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・クールビズを奨励。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	HTBエナジー株式会社 代表取締役社長 赤尾昇平
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市中央区天神三丁目9番25番

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■電力小売事業(PPS事業) 弊社は全国エリア(沖縄および離島を除く)において、官公庁やオフィスビル・リゾート施設を始めとする法人および一般家庭向けのお客様へ電気の供給を行っています。 ■発電事業 親会社および関連会社において、発電事業を実施しています。環境に優しい太陽光発電・風力発電・地熱発電などの再生可能エネルギーや、エネルギー利用の効率化を図る、コ・ジェネレーションシステムなどの、発電事業の運用および研究・普及活動を行っています。特別高圧・高圧・低圧電力の需要家様への電力供給を目的としたLNG火力発電所の建設に向けて積極的に取り組みを行っています。 ■その他 関連会社において、環境事業に関するコンサルタント・支援業務を行っています。省エネ設備導入に対する補助金申請支援や、排出権取引制度に関する著書の発行や講演を行うなどさまざまな事業を行っています。再生可能エネルギーの効率的な利用を可能にするスマートグリッド、電気自動車の充電システム、整備に基づく交通システム、蓄電池や省エネ家電など、最新技術を総合的に組み合わせ、環境に配慮した街づくりを海外・国内を問わず目指しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		需給マネジメント部
	連絡先	電 話 番 号	092-791-2721
		ファクシミリ番号	092-791-2728
		電子メールアドレス	jukyu@htb-energy.com
公 表 の 担当部署	名称		企画開発グループ
	連絡先	電 話 番 号	092-791-2721
		ファクシミリ番号	092-791-2728
		電子メールアドレス	denryoku_renraku@htb-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日 ~ 2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: http://htb-energy.co.jp/	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
	☐ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	24.68	56.81

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.269	0.349
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.373	0.401

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

FIT電源の導入に取り組んだが、販売量の増加に追い付かず、結果前年より排出係数増加となった

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	43,178	46.99%	48,478	29.78%
(FIT電気)	43,178	46.99%	48,478	29.78%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

FIT電源の調達量を増やしたが、販売量の増加が上回った

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

排熱等により発電した電力の調達を検討して参ります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現在火力発電所を保有しておりませんが、LNG火力発電所の導入に向けた取り組みを進めております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・関連会社とともに需要家様へ省エネルギーのための働きかけやエコを推進する活動を行い、需要家様からのご相談にもお答え出来るよう体制を整えています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・不要照明の消灯やこまめな空調の温度管理等、電力を抑える施策を積極的にオフィス内で取り入れ、エネルギー使用量の削減に努めています。
・営業活動において、自動車等の利用をできるかぎり避け、公共輸送機関を利用しています。
・事務用紙使用量の削減を行うなど、一人ひとりが環境負荷低減活動を実践できるよう推進しています。
・拡大する国際的な環境問題への問題意識をもち、自然にやさしい豊かな街づくりのため、温室効果ガス排出抑制を心がけています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エージーピー 代表取締役社長 日岡 裕之
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都大田区羽田空港1丁目7番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■小売電気事業 ・供給区域: 沖縄電力管内を除く全国 ・オフィスビル、工場、学校等の高圧需要家及び一般家庭向けに販売。 ・丸紅新電力株式会社を代表とするバランシンググループに属しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-3747-1634
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	agpdenki@agpgroup.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-3747-1634
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	agpdenki@agpgroup.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署に問い合わせにて対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	3.99	2.79

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.408	0.412	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.362	0.367	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギーを多く含んだ調達に向け検討を行い、前年度は丸紅新電力株式会社の
 balancingグループから調達しました。

・電源調達については、丸紅新電力株式会社の方針に準じます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギーを多く含んだ調達に向け検討を行い、前年度は丸紅新電力株式会社の
 balancingグループから再生可能エネルギーを含んだものを調達しました。

・電源調達については、丸紅新電力株式会社の方針に準じます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・再生可能エネルギーを多く含んだ調達に向け検討を行い、前年度は丸紅新電力株式会社の
 balancingグループから再生可能エネルギーを含んだものを調達しました。
- ・電源調達については、丸紅新電力株式会社の方針に準じます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・発電事業は行っておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家との会話の中で、「電気の手順な使い方」を具体的に紹介し、省エネ意識を高め、実践頂くことで使用電力
 低減に結びつくよう働きかけを継続しています。
 (例:待機電力削減に向け、長時間使用しない電気製品のコンセントを抜く。LED電球を使う。等)
- ・『BEMS (Building Energy Management System)』の販売を行うことで、電力使用量削減のご提案をしています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・全事業分野における具体的な行動を通じ、低炭素・循環型の持続可能な社会を実現すべく
 活動を継続して行っております。
- ①地上動力設備 (GPU) の利用促進により、駐機中航空機からのCO2排出削減と地上騒音を低減することで、空港
 の環境保全に取り組んでいます。
- ②エコ・エアポート活動に積極的に参画し、地域と共生できる環境に優しい空港づくりに取り組んでいます。
- ③全ての事業活動において省資源・省エネルギーに努め、環境保全の意識向上に取り組んでいます。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エコスタイル 代表取締役 木下 公貴
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市中央区道修町1丁目4番6号 ミフネ道修町ビル3階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	当社の事業は、太陽光発電開発事業として、FIT電源開発事業・非FIT太陽光発電開発事業(オンサイト型(屋根設置型)・オフサイト型(遠隔地の地面設置型)の各自家消費スキームの太陽光発電、及び新電力や環境先進企業向けの調達電源の開発)、電力小売事業を展開し、再生可能エネルギーの普及を基本としております。当社の特徴として、①地面設置型の低圧太陽光発電所の施工・販売を得意とし、設置用地(遊休地)の取得から関係法令の対応やO&Mまでワンストップで対応可能②これまでも、太陽光発電の発電計画(30分値・365日)を4年以上にわたって作成し、電力広域的運営推進機関に提出することで、発電インバランスを認識しながら電力調達をしてきた経験から、非FIT太陽光発電を電力会社の送電網に系統連系するために必須となる太陽光発電の精緻な予測技術(計画値同時同量の達成追求)を保有していることがあげられます。 これらのノウハウを活用し、オフサイト型自家消費太陽光発電(自己託送)の普及に取り組んでおり、屋根設置が困難な環境先進企業様に広く提案しております。また、オンサイト型・オフサイト型ともにアセットを第三者が保有する(太陽光発電発電への初期投資0円)モデルへの対応も可能です(設備投資事業者の紹介が可能です)。 小売電気事業では、北海道と北陸・沖縄を除く電国で家庭用低圧電力から企業向け高圧電力まで販売しており、また、家庭用電力でも、FIT非化石証書を利用し再エネ比率を高めて環境価値を付加した電力プラン「REオプション」も用意しております。 この他、太陽光発電事業としまして、自社でも太陽光発電所の開発を進めております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業課
	電 話 番 号	03-6268-0268
	連絡先 ファクシミリ番号	03-6263-4094
	電子メールアドレス	denryoku@eco-st.co.jp
公 表 の 担当部署	名称	電力事業課
	電 話 番 号	03-6268-0268
	連絡先 ファクシミリ番号	03-6263-4094
	電子メールアドレス	denryoku@eco-st.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日 ~ 2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://www.ecostylepower.com/	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
	☐ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.80	2.65

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.369	0.461	98.68%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.512	0.542	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー電気の発電所の開発として、太陽光発電所、地熱発電所、小水力発電所の開発を進めており、発電事業で発電した電気を活用して、地域で発電した電気を地域で消費するいわゆる自給自足型の電力供給を目指しています。さらに、省エネ事業においては、電気の小売事業と併せて、太陽光発電設備を活用した自家消費スキームを提案することにより、電気を効率的に利用する仕組みを普及させていきたいと考えています。また、自家消費スキームは自ら発電した電気を自ら使い、電気の購入量を減らすことによりCO₂排出量の削減に寄与します。購入量の削減部分については、クレジット制度を活用して環境価値を具現化することができ、そのクレジットを消費して係数削減に活かすことにも取り組んでいます。
※未把握理由: 調達実績のある1号発電所株式会社が昨年からの事業開始のため未把握値で集計したため

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,835	24.17%	753	13.11%
(FIT電気)	1,835	24.17%	753	13.11%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー電気の発電所の開発として、太陽光発電所、地熱発電所、小水力発電所の開発を進めております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等を利用しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

都内に火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

太陽光発電設備を活用した自家消費スキームを提案することにより、電気を効率的に利用する仕組みを普及させていきたいと考えています。また、自家消費スキームは自ら発電した電気を自ら使い、電気の購入量を減らすことによる省エネを達成することが可能です。また、購入量削減によるCO2排出量の削減部分については、Jクレジット制度を活用して環境価値を具現化することができ、更なる環境貢献の投資に役立てるような提案を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	SBパワー株式会社 代表取締役社長 兼 CEO 中野 明彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区東新橋1丁目9番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	北陸エリアを除く全国で電力小売事業を展開しています。 ■コンシューマー事業 ・おうちでんき、くらしでんき: 一般のご家庭向けのプラン ・自然でんき: FIT電気比率の高いプラン ■法人事業 ・ソフトバンクでんきfor Biz: 小規模店舗・オフィス向けの低圧電力プラン ■新電力支援事業 ・電源供給や需給管理、カスタマーサポートなどの新電力事業を支援するアウトソーシングサービスを提供

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		事業戦略部 需給企画課
	連絡先	電 話 番 号	03-6889-2734
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	sbp_supply_and_demand@sbpower.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		事業戦略部 需給企画課
	連絡先	電 話 番 号	03-6889-2734
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	sbp_supply_and_demand@sbpower.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
☒ その他	担当部署で問い合わせ対応					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	38.86	125.20

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.419	0.447	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.433	0.471	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

FIT比率50%以上を目標とするプラン「自然でんき」の販売と、その需要に充当するために調達したFIT電気を最大限活用することに努めた。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	12,790	13.78%	17,854	6.37%
(FIT電気)	12,790	13.78%	17,854	6.37%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

FIT比率50%以上を目標とするプラン「自然でんき」の販売と、その需要に充当するために調達したFIT電気を最大限活用することに努めた。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等による発電及び他社からの調達はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の所有はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電力小売において、再生可能エネルギーの割合が高いプラン(プラン名:自然でんき)をお客さまに提供することで、再生可能エネルギーの供給量を増やすことに努めました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

ソフトバンクグループでは、オフィスや通信設備での温室効果ガス排出量の削減、最先端の環境技術を取り入れたデータセンターの構築、地球温暖化防止に向けた社内啓発など、さまざまな取り組みを行っており、当社も当該方針に準じて活動しています。
また、関係会社であるSBエナジーでは、太陽光発電や風力発電等の開発・運営を通じて再生可能エネルギーの普及・拡大に
努め、エンコアードジャパンでは、宅内IoT機器「エネトーク」の電気使用量見える化(リアルタイム)、節電アドバイスを
通じて、
サービス提供先のお客さまの節電を促しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	Ethos合同会社 職務執行者 内田 顕一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋堀留町1-8-11

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 主に一般家庭、小規模商店・オフィスに向けた小売を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		Ethos合同会社
	連絡先	電 話 番 号	03-6821-0010
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	supply@ethos.jp
公 表 の 担当部署	名称		Ethos合同会社
	連絡先	電 話 番 号	03-6821-0010
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	supply@ethos.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 10 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	問い合わせがあり次第個別に対応します。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.01	0.19

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.496	0.486	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.450	0.507	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

卸電力取引市場からの調達が増加したため、排出係数が上昇しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特段の取組み実績はございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特段の取組み実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特段の取組み実績はございません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社エナリス・パワー・マーケティング 代表取締役 下川 伸康
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区神田駿河台二丁目5番地1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電力の売買・仲介/電気小売り事業 【供給エリア】 沖縄電力管内を除く全国(一部離島を除く) 【供給対象】 特別高圧・高圧・低圧分野の法人需要家

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社エナリス・パワー・マーケティング
	連絡先	電 話 番 号	03-5284-8936
		ファクシミリ番号	03-5284-9880
		電子メールアドレス	power.marketing@eneres.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社エナリス・パワー・マーケティング
	連絡先	電 話 番 号	03-5284-8936
		ファクシミリ番号	03-5284-9880
		電子メールアドレス	power.marketing@eneres.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	問合せ対応					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	164.40	294.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.484	0.440
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.313	0.070
調整後CO ₂ 排出係数	0.552	0.477

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

需要家に対して、EMSの導入を促すことで、使用電力量の削減を図り、温室効果ガスの排出量削減を図りました。また、需要量の拡大に合わせて、経済合理性のある価格水準でFIT電気、非FIT電気の再生可能エネルギー電気を獲得できることをめざし、電源獲得活動を実施いたしました。

○契約数が増加し都内への供給量が前々年度に比べ約2倍になり、排出量自体は増えた。

○取り組みを行った結果、排出係数は前々年度よりも減少した。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	35,584	10.47%	36,387	5.44%
(FIT電気)	33,615	9.89%	35,241	5.27%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

需要量の拡大に合わせて、経済合理性のある価格水準でFIT電気、非FIT電気の再生可能エネルギー電気を獲得できることをめざし、電源獲得活動を実施いたしましたが、電源獲得量に比して需要量の増加の方が大きく、再生可能エネルギー比率は減少することとなりました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取組は実施しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で火力発電所を保持しておらず、今後も保持する予定はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家に対して、親会社である株式会社エナリスの提供するEMSを紹介し、節電を促すことで使用電力量の削減を図りました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

クレジット取引を実施しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	NFパワーサービス株式会社 代表取締役 黒川 健
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都品川区大崎2-11-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	【小売電気事業】 主な供給先 [高圧] 高圧一括受電マンション マンション共用部 オフィスビル 公施設 ホテル [低圧] マンション共用部 マンション専有部

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		NFパワーサービス株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-6759-2902
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	nf-info@nf-ps.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		NFパワーサービス株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-6759-2902
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	nf-info@nf-ps.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	電話での問合せに随時対応					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	32.16	40.11

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.509	0.489
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.463	0.438

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

CO2排出係数削減のため、非化石電源を調達しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2019年度は具体的な取組を実施することができませんでしたが、今年度より太陽光余剰発電の買取を開始する予定です。
--

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取組を実施することができませんでしたが、今後検討していきます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等で保有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・実質的に、再生可能エネルギー電気100%(CO2排出量ゼロ)の調達を実現している電気をお届けするメニュー「CO2ゼロプラン」の料金メニューを2019年度より開始しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

クールビズやタ方の空調自動OFFなど、引き続き節電に取り組んでいきます。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社NTTファシリティーズ 代表取締役社長 松原 和彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区芝浦三丁目4番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■発電事業 当社保有の太陽光発電所にて発電事業を行っております ■小売事業 小売電気事業はNTTアノードエナジーグループで実施することとなりました。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		カスタマーソリューション本部 サービス推進部
	連絡先	電 話 番 号	03-5444-5691
		ファクシミリ番号	03-5444-5628
		電子メールアドレス	nttfpps@ntt-f.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		カスタマーソリューション本部 サービス推進部
	連絡先	電 話 番 号	03-5444-5691
		ファクシミリ番号	03-5444-5628
		電子メールアドレス	nttfpps@ntt-f.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 09 月 01 日 ~ 2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: http://www.ntt-f.co.jp/service/building/kwhale/	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
	☐ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.06	3.37

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.398	0.381
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000
調整後CO ₂ 排出係数	0.352	0.332

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・天然ガス発電所の電気を含む需要バランシンググループに参加することで、排出係数の少ない電源の調達を実施しました。
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	231	2.27%	361	4.09%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・戸吹清掃工場よりバイオマス発電の電気を購入いたしました。 ・FITに頼らない当社の太陽光発電所を構築し、再生可能エネルギー由来の電気を供給するサービスを展開しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
136	1.33%	212	2.40%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・清掃工場からの未利用エネルギーの電気を調達いたしました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で保有している火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電気を供給中のお客様向けに専用ポータルサイトを用意し、電力使用量をグラフで見える化することにより、省エネを促しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

当社事業所における電気使用量低減のため、毎日予め定めた時刻に一斉消灯を実施し、必要箇所だけを点灯する取組みを実施するとともに、クールビズ、ウォームビズを推奨しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エネアーク関東 代表取締役社長 関谷 賢二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング29階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■2016年4月より、低圧電力の販売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		事業企画部 電力・都市ガス企画チーム
	連絡先	電 話 番 号	03-4233-8237
		ファクシミリ番号	03-4533-0122
		電子メールアドレス	denki-kanto@enearc.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		事業企画部 電力・都市ガス企画チーム
	連絡先	電 話 番 号	03-4233-8237
		ファクシミリ番号	03-4533-0122
		電子メールアドレス	denki-kanto@enearc.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日 ~ 2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
☒ その他	担当部署にお問い合わせにて開示する。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.60	5.93

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.560	0.489	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.513	0.440	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

調達元の伊藤忠エネクス㈱が、温対法における調整後CO₂排出係数削減のため、J-クレジット等を利用したCO₂排出係数の低減を行っておりました。

バイオマス発電事業の実行を致しました、伊藤忠エネクス㈱より調達を行いました。
また自社での具体的な取り組みはございません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

事業子会社にて再エネ発電設備を保有しており、今後も再生可能エネルギーの利用促進に向けた検討を継続している、伊藤忠エネクス㈱より調達致しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

バイオマス発電事業の実行を致しました、伊藤忠エネクス(株)より調達を行いました。
また自社での具体的な取り組みはございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

調達元の伊藤忠エネクス(株)は、子会社であるエネクス電力株式会社(旧JENホールディングス株式会社)の事業子会社にて火力発電の熱効率向上の取組を進めております。また、自社および子会社で火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステム「エネアークでんき WEBサービス」を立ち上げています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

太陽光発電、家庭用燃料電池「エネファーム」、高効率給湯器「エコジョーズ」等を販売しております。
クールビズの実施をしております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	ENEOS株式会社 代表取締役社長 大田 勝幸
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区大手町一丁目1番2号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	(小売) 特別高圧ならびに高圧は沖縄、離島を除く全国で、低圧は東北、東京、中部、関西、四国エリアで事業を実施しております。 (発電) 弊社製油所の自家発電設備を活用しているほか、共同発電事業会社である川崎天然ガス発電㈱への出資および電力調達を実施しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		リソーシズ&パワーカンパニー 電気事業部 電気業務グループ
	連絡先	電 話 番 号	03-6257-7246
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		リソーシズ&パワーカンパニー 電気事業部 電気業務グループ
	連絡先	電 話 番 号	03-6257-7246
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 10 月 02 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	お問合せの際は、電話により対応します。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	799.01	651.48

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.488	0.442	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.438	0.305	
調整後CO ₂ 排出係数	0.479	0.451	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・高効率LNG火力発電所、および再生可能エネルギー由来の電力等を継続的に調達しました。
- ・CO₂排出係数ゼロ [t-CO₂/kWh]の電源からの調達量が増加したため排出係数が低減されました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	10,449	0.64%	56,900	3.86%
(FIT電気)	7,477	0.46%	5,464	0.37%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・再生可能エネルギー発電所(FIT含む)からの電力調達、卒FIT太陽光買取に取り組みました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・弊社グループ製油所では、精製装置から発生する副生ガスを利用した発電を行っており、また発電設備から発生した排熱を回収して再利用するなど、未利用エネルギーの効率的利用に努めています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・天然ガスを燃料とした高効率で環境負荷の低い川崎天然ガス発電所から電力を調達しています。
・熱効率の向上を図るため、安全安定操業に努めています。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・需要家へのCO2排出係数および電源構成の開示や、要望があった場合には随時CO2排出係数の説明を実施するなど地球温暖化対策推進のための情報提供を行っています。
・特別高圧、高圧需要家及び一般家庭向けにもインターネットを通じた、「電力の見える化」サービスを提供し、省エネ意識喚起や消費電力平準化等に努めています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・弊社の小売電気事業や発電事業における電力需給バランス調整への有効活用を目的として、エネルギーを集約・制御することでマネジメントする(エネルギーの有効利用に資する)、バーチャルパワープラント(VPP) 事業に参画しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エネクスライフサービス 代表取締役社長 田中 文弥
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区霞が関3丁目2番5号 霞が関ビルディング27F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	株式会社エネクスライフサービスはパートナー企業様を通じ、お客様に電気を供給しております。パートナー企業様の既存サービスとのセット販売による付加価値向上と消費者の皆様の電気料金削減に貢献致します。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社エネクスライフサービス カスタマーサービス部
	連絡先	電 話 番 号	03-4233-8326
		ファクシミリ番号	03-4533-0136
		電子メールアドレス	PU_Lifeservice@itcenex.com
公 表 の 担当部署	名称		株式会社エネクスライフサービス マーケティング部
	連絡先	電 話 番 号	03-4233-8322
		ファクシミリ番号	03-4533-0136
		電子メールアドレス	ELS_info@grp.itcenex.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 20 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	公表窓口まで要望があった際に適時開示					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.25	1.48

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.580	0.500
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.534	0.451

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

BG代表である伊藤忠エネックスの取組方針に基づき実施
 <以下伊藤忠エネックス方針>
 温対法における調整後CO₂排出係数削減のため、J-クレジットを利用したCO₂排出係数の低減を行っております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

BG代表である伊藤忠エネックスの取組方針に基づき実施
 <以下伊藤忠エネックス方針>
 エネックス電力株式会社の事業子会社にて再エネ発電設備を保有しており、今後も再生可能エネルギーの利用促進に向けた検討を継続いたします。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

BG代表である伊藤忠エネックスの取組方針に基づき実施
＜以下伊藤忠エネックス方針＞
バイオマス発電事業の実行。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所未所有

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要者が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステム「マイページ」を立ち上げています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

BG代表である伊藤忠エネックスの取組方針に基づき実施
＜以下伊藤忠エネックス方針＞
・ISO14001を取得し環境改善活動に取り組んでいます。
・特定事業者、特定荷主として省エネ活動に取り組んでいます。
・全国各地の遊園地、保育園、保育所を訪問し、子供たちに“環境問題”をテーマとしたお絵かきをしてもらい、環境図書の贈呈や、環境勉強会などを行う「eco応援宣言for kids」イベントを2007年度より展開しております。
・太陽光発電、家庭用燃料電池「エネファーム」、高効率給湯器「エコジョーズ」等を販売しております。
・ディーゼル車排ガスに慣霧し窒素酸化物を分解する高品位尿素水「AdBlue(アドブルー)」を販売しております。
・電気自動車「リーフ」の販売/普及を行っております。
・クールビズを実施しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	エネサーブ株式会社 代表取締役 井上 博司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	滋賀県大津市月輪2丁目19番6号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	総合エネルギーサービス業 1.電気設備の保守・点検代行サービス業務 2.電力小売事業 3.電力負荷平準化、省エネルギー化、ESCO事業およびCO2削減化に関する調査、実施案の策定、提案と実施 4.大型リチウムイオン電池システムの販売、施工 5.分散型自家用発電装置(コージェネ発電システムを含む)の販売、施工、整備 6.そのほかエネルギー関連の総合サービス ・大津エネルギーセンター(滋賀県・11,900kW)、綾部エネルギーセンター(京都府・15,000kW)、天道エネルギーセンター(福岡県・1,750kW)の自社発電所ならびに他社から購入の電力と組み合わせ、現在、北海道電力、東北電力、東京電力、中部電力、北陸電力、関西電力、中国電力、四国電力、九州電力エリアにおいて電力供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力小売推進部
	連絡先	電 話 番 号	06-6623-0001
		ファクシミリ番号	06-6623-0020
		電子メールアドレス	jukyu@eneserve.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力小売推進部
	連絡先	電 話 番 号	06-6623-0001
		ファクシミリ番号	06-6623-0020
		電子メールアドレス	jukyu@eneserve.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 10 月 01 日 ~ 2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: http://www.eneserve.co.jp/	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
☐ その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	34.98	42.06

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.448	0.427
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.592	0.784
調整後CO ₂ 排出係数	0.731	0.697

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・都内に供給する電力に関して、自社発電所は保有しておらず全て他社から調達した電源により電力販売を行っております。
 ・調達に当たっては、CO₂排出係数の低い電源を調達するよう努めるとともに、発電者に対して発電効率の向上を依頼しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	14,833	18.98%	17,649	17.90%
(FIT電気)	14,833	18.98%	17,649	17.90%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・都内に供給する電力に関して、自社発電所は保有しておりません。
 ・他の電力管区に保有する自社発電所において、廃食用油を混焼した発電を行っており、混焼比率を高めるよう取り組んでおります。
 ・都内に供給します電力に関して、太陽光発電電力の購入により、再生可能エネルギーの利用割合を増加するよう取り組んでおります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・都内に供給する電力に関しては、自社ならびに他社の未利用エネルギー等による発電を行っている発電所は保有しておりませんが、他のエリアにおいて、①自社発電所において、発電時に発生する排風を利用した風力発電を行っており、未利用エネルギーの活用に取り組んでおります。また、②清掃工場からの電気の調達を行い、非バイオマス燃料による発電電力量を未利用エネルギーとして確保するよう努めております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

都内に供給する電力に関しては、自社等の発電所を保有しておりません。
電力調達先に対して、発電効率を高めCO2排出量を抑えるよう要請しております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・エネルギー使用量・CO2排出量の見える化を図り、省エネ等を検討いただくため、自社開発したエネルギー・CO2計測システム【G-Pacs】を都内の需要家に設置しております。
- ・東京都環境確保条例に関する技術管理者の外部委託として、省エネ推進のコンサルタント業務を実施しました。
- ・東京都内の商業施設のエネルギー管理支援、本部省エネルギーコンサルタント業務を実施しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

グリーン電力証書の発行事業を行っております。
省エネ・CO2排出削減のため、社内のクールビズ・ウォームビズを実施しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エネサンス関東 代表取締役社長 児玉 聡
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区浜松町1-29-6 浜松町セントラルビル6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、主として一般家庭向けに小売を目的とした電力事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力事業課
	連絡先	電 話 番 号	03-5404-5242
		ファクシミリ番号	03-5404-5433
		電子メールアドレス	enessan-denki@enessance.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力事業課
	連絡先	電 話 番 号	03-5404-5242
		ファクシミリ番号	03-5404-5433
		電子メールアドレス	enessan-denki@enessance.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	電力事業課が、問い合わせに応じて個別に対応します				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.56	0.88

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.351	0.446
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.305	0.397

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・現在、一社から電源を調達しており、自社では発電所を保有しておりません。
そのため、当社自身では具体的な削減に取り組むことが難しい状況です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・機会があれば再生可能エネルギーによる発電も利用したいが、現在のところ
具体的に検討していない。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・未利用エネルギー等を利用した発電による電源の調達予定は現状ありません。
もし、機会があれば積極的に取り組み、活用することが可能であるか検討したい。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・自社等、火力発電所は保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家自らが使用電力量を確認できるWEBポータルシステムを導入しており、需要家に対して同システムの積極的な活用を通じた、省エネへの関心と取組を働きかけます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・省エネ商品の提案による環境保全への意識化を継続しています。
- ・ペットボトル回収・リサイクル活動を通じた、焼却処分によるCO2削減対策を行いました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	エネックス株式会社 代表取締役 榎本 弘容
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都東村山市本町2-19-4

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・東京都、埼玉県を主な販売エリアとし、高圧需要家、低圧需要家のご要望にお応えできる電力小売り事業を行っています。 ・電源に関しては、地域社会の経済にも有益になるよう、電力販売エリアでの再生可能エネルギーの調達を積極的に行い、再生可能エネルギーによる調達比率44%を目指しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		経営企画部
	連絡先	電 話 番 号	042-397-5115
		ファクシミリ番号	042-397-5500
		電子メールアドレス	honsha7@enexgrp.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		経営企画部
	連絡先	電 話 番 号	042-397-5115
		ファクシミリ番号	042-397-5500
		電子メールアドレス	honsha7@enexgrp.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署への問い合わせ、閲覧可能。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.16	4.19

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.458	0.315
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.531	0.494

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・太陽光発電を主とした再生可能エネルギーにより発電した電力を積極的に調達し、低排出係数の電力供給を行いました。・市内を中心に81件の卒FIT発電所と売電契約を結び、毎月少しずつ伸ばしています。・自社営業所移転に伴い太陽光発電設備を設置します。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,057	9.39%	4,161	31.33%
(FIT電気)	1,057	9.39%	4,142	31.19%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・東村山市民間事業者提案制度に参画し、PPAモデルで市施設での自家使用を進めます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・お客様の省エネ意識向上に役立てるよう、需要家ポータルサイトやHEMSを活用した電力使用量等のデータ提供を進めます。
- ・また、地域の需要家に対して、DM・地域イベント等を通して省エネの啓蒙推進を行ってまいります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・再生可能エネルギー(主に太陽光)により発電した電力の調達を増やすとともに、自社での再生可能 エネルギー発電促進します。
- ・社用車のエコカーを継続使用、PV・蓄電池とセットでEV車の利用を計画しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エネット 代表取締役 川越 祐司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	〒105-0011 東京都港区芝公園二丁目6番3号 芝公園フロントタワー19F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	◆電気小売事業及び電源調達について LNG(液化天然ガス)発電をはじめ、太陽光・水力・バイオマス・風力発電といった再生可能エネルギーも積極的に調達し、環境負荷の低い安定した電気を全国の皆様に供給しております。 ◆発電事業 電源の調達面では、親会社である東京ガス(株)や出資先の(株)イースクエアの天然ガス発電所を中心に、環境負荷の低い電源構成を実現しています。 ◆付加価値サービスの提供 電気のCO₂排出量低減メニューEnneGreen^Rや、AIを活用した省エネルギーサービスEnneteye^Rをはじめとした付加価値サービスを提供し、お客さまの事業活動に伴うCO₂排出量の低減や施設の省エネルギーに対するニーズにお応えしています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		営業本部
	連絡先	電 話 番 号	03-5733-2234
		ファクシミリ番号	03-5733-2236
		電子メールアドレス	https://www.ennet.co.jp/contact のお問い合わせフォームよりお願いします。
公 表 の 担当部署	名称		営業本部
	連絡先	電 話 番 号	03-5733-2234
		ファクシミリ番号	03-5733-2236
		電子メールアドレス	https://www.ennet.co.jp/contact のお問い合わせフォームよりお願いします。

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	問い合わせに応じて個別対応いたします					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	921.59	684.05

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.407	0.362
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.396	0.260
調整後CO ₂ 排出係数	0.429	0.378

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

■再生可能エネルギーや証書を活用し、通常メニューよりもCO₂排出量を抑えたサービス(EnneGreen^R)をご提供しています。本サービスを積極的に提供することで、再生可能エネルギーの割合を拡大し、排出係数の削減に努めました。

■電源調達元の株主のLNG(液化天然ガス)発電所や、自社の発電所の高効率化に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	204,512	9.03%	144,749	7.66%
(FIT電気)	199,760	8.82%	115,642	6.12%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

契約更改や日照不足による太陽光発電所の発電量低下により、前年度の再生可能エネルギー利用量・利用率は前々年度を下回りましたが、EnneGreen^Rの販売を拡大するとともに、太陽光・水力・バイオマス・風力発電といった再生可能エネルギーの調達に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
24,422	1.08%	38,464	2.04%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

清掃工場による廃棄物発電からの電力を購入することで利用促進に努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

■主力LNG(液化天然ガス)発電所においては、最新鋭のコンバインドサイクル方式を用いることにより高い熱効率を実現しています。親会社の主力天然ガス発電所においては、最新鋭のコンバインドサイクル方式を用いていること、および立地を生かして燃料ガスの効率的な供給を受けていることから、総合的に見て高い熱効率を実現しています。一例として川崎天然ガス発電所では発電端効率 57%(低位発熱量基準)を実現しています。

■自社等火力発電所においては、部分負荷運転を極力回避するなど、運用面でも工夫することにより熱効率の向上に努めております。

■熱効率の高いコージェネレーション発電設備からの余剰電力を調達するなど、熱効率の向上に取り組んでおります。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

■再生可能エネルギーや証書を活用し、通常メニューよりもCO₂排出量を抑えたサービス(EnneGreen[®])をご提供することで、お客さまの再生可能エネルギー調達やCO₂排出量の低減をサポートしております。

■お客さま施設の電力データをスマートメーターを通じて自動的に収集し、AIを活用して解析、問題点の抽出や省エネ方法のレポートをお届けするサービス(Enneteye[®])をご提供し、お客さまの環境保全ニーズを、省エネを通じて強力にサポートしております。

■電力需給逼迫時にエネットからの節電要請に応じてお客さまが節電頂くことで電気料金が割引になるサービス(EnneSmart[®])をご提供することでお客さまの省エネ行動の意識付けを促進させるサービスを提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

■エネット本社が使用する電気は、FIT電気に非化石価値取引市場から購入した非化石証書を組み合わせることで、実質CO₂排出量ゼロの電力供給を実現しています。

■当社オフィスにおける夏季の軽装化や、昼休み時間の一斉消灯、ゾーニングによる不要照明の消灯と昼光利用により照明電力を抑える施策を行い、オフィスにおけるエネルギー使用量の削減に努めております。

■当社では、営業活動等において極力公共輸送機関を利用するなど、温室効果ガス抑制を意識した取り組みを継続しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	エネトレード株式会社 代表取締役 坂越 健一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	〒108-0072 東京都港区白金1-27-6 白金高輪ステーションビル4階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 ・小売電気事業者への電源調達卸売サービス

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネトレード株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-5422-8945
		ファクシミリ番号	03-5422-6703
		電子メールアドレス	kanri@enetrade.jp
公 表 の 担当部署	名称		エネトレード株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-5422-8945
		ファクシミリ番号	03-5422-6703
		電子メールアドレス	sales@enetrade.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: エネトレード株式会社				
		所在地: 東京都港区白金一丁目27番6号				
		閲覧可能時間 10:00～17:30				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.495	0.469	99.91%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.474	0.424	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーによる電力売買の情報や未利用エネルギー電源の入札情報等収集を実施して参りました。現時点では、自社発電所での自然エネルギーによる発電量はありますが、今後排出係数の削減に向け最大限に努める方針です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

情報収集しておりましたが、経済性含め条件のあう電源との交渉がうまくいきませんでした。結果、再生可能エネルギーを利用した電力調達の活用はございませんでした。引き続き、再生可能エネルギーによる電力売買の情報を収集し、最大限に努める方針です。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーを利用した電力調達の活用はございませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客様へ使用電力量のデータを提示し、お客様の電力使用量について意識を持っていただくようにしております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・オフィスでのエネルギー使用を抑制するため、社内ではクールビズやリモートワークを促進し、不要な照明をこまめに消すなど実施しております。
・外出時には極力公共交通機関を利用するなど、温室効果ガス抑制を意識した取組みを実施しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エネルギー・ソリューション・アンド・サービス 取締役社長 信末 一之
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	広島県広島市中区大手町三丁目7番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・店舗・オフィスビル・工場等のお客さまに対する電力小売供給を実施しています。 (地球環境負荷の低減や地域の貴重な自然エネルギーの有効活用を図るため、中国地方を中心に、再生可能エネルギー発電事業(太陽光・小水力・風力発電等)に取り組んでいます。)

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		新電力部
	連絡先	電 話 番 号	082-577-0027
		ファクシミリ番号	082-544-2340
		電子メールアドレス	t-sinki@pnet.gr.energia.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		同上
	連絡先	電 話 番 号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署へ問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	6.48	8.10

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.543	0.500
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.827	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.652	0.629

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・具体的な措置は実施していません。
- ・バイオマス発電所等、再生可能エネルギーからの電源調達について検討します。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	97	0.81%	0	0.00%
(FIT電気)	97	0.81%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・具体的な措置は実施していません。
- ・バイオマス発電所等、再生可能エネルギーからの電源調達について検討します。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・具体的な措置は実施していません。
- ・未利用エネルギーからの電源調達について検討します。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・都内で自社および子会社が所有する火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家ポータルサイトによる電気使用量の見える化サービス等により、デマンド発生要因や省エネに繋がる機器の使用方法等についてアドバイスを実施するなど、需要者が効率的に電気を利用できるような働きかけを行いました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・オフィスにおける電気・時間外空調使用量および用紙使用量を定期的に社員へ周知することで、省エネルギー・省資源化・リサイクル活動を推進するとともに、社員の環境意識向上に努めました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	エバーグリーン・マーケティング株式会社 代表取締役社長 田中 稔道
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区京橋二丁目2番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業。官公庁・教育機関・大規模オフィスビル・リゾート施設といった電力自由化対象事業所への小売を目的とした電力事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		経営企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-3243-1128
		ファクシミリ番号	03-3243-1119
		電子メールアドレス	keieikikaku@erex.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		経営企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-3243-1128
		ファクシミリ番号	03-3243-1119
		電子メールアドレス	keieikikaku@erex.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 10 月 27 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	経営企画部にメールにて問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	28.27

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.416	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.539	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電力供給を受けている発電所には運転効率向上の要望を引き続きいたします。
また、バイオマス発電を積極的に導入しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自社及び子会社で保有する、東京電力管内向け発電所はありません。
東京電力管内でFIT電気を調達しており、今後の調達利用促進も検討いたします。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後、未利用エネルギーを活用した発電所の電力購入を検討いたします。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社及び子会社で保有する、東京電力管内向け火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家の皆様が節電に役立てられるよう、ご使用状況のデータをホームページにてご提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・営業活動等においては、出来る限り自動車の使用を避け、CO2排出係数の低い公共交通機関を利用しております。
- ・オフィスでは「クールビズ(COOL BIZ)」を実行しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	エバーグリーン・リテイリング株式会社 代表取締役社長 田中 稔道
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区京橋二丁目2番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業。弊社は、一般家庭、小規模事業施設といった電力自由化対象である低圧需要家への小売を目的とした電力事業を行っています

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		経営企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-3243-1128
		ファクシミリ番号	03-3243-1119
		電子メールアドレス	keieikikaku@erex.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		経営企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-3243-1128
		ファクシミリ番号	03-3243-1119
		電子メールアドレス	keieikikaku@erex.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 10 月 27 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	経営企画部にメールにて問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	18.81	36.86

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.442	0.780
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.396	0.731

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

具体的な取り組みはありませんでしたが、今後検討していきます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・前年度の取組実績はありません。
- ・再生可能エネルギーの導入利用についても今後検討いたします。
- ・RPS法上の新エネルギー等電気相当量の購入に関して、事業者としての義務量の調達をいたします。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後、未利用エネルギーを活用した発電所の電力購入を検討いたします。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社及び子会社で保有する、東京電力管内向け火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家の皆様が節電に役立てられるよう、ご使用状況のグラフデータをホームページにてご提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・営業活動等においては、出来る限り自動車の使用を避け、CO2排出係数の低い公共交通機関を利用しております。
- ・オフィスでは「クールビズ(COOL BIZ)」を実行しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	荏原環境プラント株式会社 代表取締役社長 渡邊 良夫
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都大田区羽田旭町11番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・主に自社にて建設・運転・維持管理を行う一般廃棄物処理施設にて生み出されるごみ発電の電力を中心に扱っています。 ・地域のエネルギーセンターとしての清掃工場の付加価値向上(ごみ発電の地産地消)を目指します。 ・低炭素電力供給(低炭素電力を用いたものづくり支援)を目指します。 ・2010年3月より事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		企画部 新電力事業課
	連絡先	電 話 番 号	050-3416-0102
		ファクシミリ番号	03-5736-3171
		電子メールアドレス	toiawase@greenpps.eep.ebara.com
公 表 の 担当部署	名称		企画部 新電力事業課
	連絡先	電 話 番 号	050-3416-0102
		ファクシミリ番号	03-5736-3171
		電子メールアドレス	toiawase@greenpps.eep.ebara.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署への連絡				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.16	2.74

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.072	0.303
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000
調整後CO ₂ 排出係数	0.328	0.418

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・自ら運転維持管理を実施している清掃工場からのごみ発電電力を最大化するため、主業務であるごみの安全・安心・安定処理を第一に掲げつつ、同時に安定した電力を最大限生み出し、プラント操業・給電管理の一体運用を実行しています。
・再エネ電気の利用率のさらなる向上に努めます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	969	43.87%	2,235	24.70%
(FIT電気)	862	39.02%	2,096	23.16%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・自ら運転維持管理を実施している清掃工場からのごみ発電電力を最大化するため、主業務であるごみの安全・安心・安定処理を第一に掲げつつ、同時に安定した電力を最大限生み出し、プラント操業・給電管理の一体運用を実行しています。
・本年度より、都内においてもごみ発電の地産地消を開始しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
835	37.81%	2,123	23.45%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・清掃工場による未利用エネルギー相当分のごみ発電電力を安定して売電出来るよう、清掃工場と一体となって操業計画を立案・実行し、その電気を需要家各位へ供給しました。
- ・本年度より、都内においてもごみ発電の地産地消を開始しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・自社等で保有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・再生可能エネルギーを導入する意義を需要家各位に説明し、ご理解を深めていただいています。
- ・各需要家様に詳細の電力量データを随時提供し、節電対策に役立てていただいています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・昼休みはオフィスの消灯を行い、消費電力を削減しております。
- ・夏季の服装に関してはクールビズを推奨し、冷房に使用する電力の低減に努めております。
- ・本社ビルにおいて氷蓄熱システムを使用し、電力のピークシフトに努めております。
- ・清掃工場から排出される熱に関しましては、場内・場外(地元の老人ホーム、コミュニティ施設等)にて、給湯・冷暖房への利用が行われています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	エフィシエント株式会社 代表取締役 坂越 健一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区白金一丁目27番6号 白金高輪ステーションビル4階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 ・電力ビジネス代行事業 小売電気事業者を対象とし、需給管理業務・請求書作成等の業務代行を行っております。 現在は、沖縄を除く9エリアにて代表契約者として需給管理業務を実施しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		オペレーション事業部
	連絡先	電 話 番 号	050-3177-4401
		ファクシミリ番号	03-6277-3965
		電子メールアドレス	eft.jyukyu@eft-jp.com
公 表 の 担当部署	名称		経営管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-6277-3968
		ファクシミリ番号	03-6277-3965
		電子メールアドレス	info@eft-jp.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: エフィシエント株式会社本社				
		所在地: 東京都港区白金一丁目27番6号				
		閲覧可能時間 10:00-17:30				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.01	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.516	0.486
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.647	0.438

把握率
90.81%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

把握率が100%でない理由: BG内の融通電力で電源が特定できないものがあるため
需給管理業務委託を契約している事業者の太陽光発電所の余剰電力を買い取り、需要家に供給することにより、CO₂の基礎排出係数の低減に取り組みました。
しかし、今年度は、調達した電力の係数より、自社の排出係数が高いことから基礎排出量がマイナスになり、その結果、異常値となっている状況です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.03%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.03%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

需給管理業務委託を契約している事業者の太陽光発電所の余剰電力を買い取り、需要家に供給することにより、CO₂の基礎排出係数の低減に取り組みました。なお、余剰電力の調達量は前年度より増加致しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーを使用した電力調達の活用はございませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様へ使用電力量のデータを提示し、お客様の電力使用量について意識を持っていただくようにしております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

オフィスでのエネルギー使用を抑制するため社内ではクールビズを促進し、不要な照明をこまめに消す等実施しております。
また、外出時には極力公共交通機関を利用する等、温室効果ガス抑制を意識した取組みを実施しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エフエネ 代表取締役 安藤 暢彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋蛸殻町2丁目13番6号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電気小売事業 弊社は、一般家庭や特別高圧以外の法人の需要家様へ電力供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-6627-3200
		ファクシミリ番号	03-6627-3202
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-6627-3200
		ファクシミリ番号	03-6627-3202
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日 ~ 2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://www.fene.co.jp/index.html	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
	☐ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.53	5.35

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.515	0.487
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.552	0.505

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

現状は特にしていないため今後、事業拡大に伴い取り組む方針です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現状は特にしていないため今後、事業拡大に伴い取り組む方針です。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現状は特にしていないため今後、事業拡大に伴い取り組む方針です。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

現状は特にしていないため今後、事業拡大に伴い取り組む方針です。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

現状は特にしていないため今後、事業拡大に伴い取り組む方針です。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	FTエナジー株式会社 代表取締役社長 今井 善実
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区鍛冶町一丁目6番15号 井門神田駅前ビル 6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、商業施設、工場等を中心として、電力の小売りを行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		管理センター
	連絡先	電 話 番 号	0479-74-7558
		ファクシミリ番号	0479-74-7559
		電子メールアドレス	dmg@ft-energy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		営業企画室 企画課
	連絡先	電 話 番 号	03-6265-6340
		ファクシミリ番号	03-6265-6341
		電子メールアドレス	dmg@ft-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日 ~ 2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
☒ その他	担当部署への問合せにてご対応いたします。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	12.94	14.84

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.499	0.505	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.456	0.471	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

取組実績はございません。
環境負荷の低い自然由来の電源調達等、導入を検討しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取り組み実績はございません。
再生可能エネルギーの導入を検討しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家様へweb上の会員ページにて、電力使用量を提供して見える化を実施しており、省エネや節電意識の向上に役立つように活用いただいております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

営業活動における公共交通機関の利用促進や、オフィス内における空調の温度の適正な設定に見直しいただく等、省エネと節電を進める取り組みへの支援を継続して行なって参ります。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社F-Power 代表取締役 沖 隆
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区芝浦三丁目1-21

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	株式会社F-Power(エフパワー)は、環境と経済の両立を標榜して設立された新電力です。 当社では総合エネルギーサービス事業を展望し、電力の売買業務及び売買の仲介業務、発電及び電力の供給業務並びに送配電業務等の事業を展開しております。 ◇発電事業 環境価値の高い都市ガス焚きの発電所を関連会社として2か所に設置し、高効率のガス発電の最適な運用を実施しております。また再生可能エネルギーなど環境負荷の少ない電源調達を積極的に推進し、地球温暖化の対策と社会への貢献をめざします。 ◇電力小売事業 工場・オフィスビル・スーパー等大口から小口まで幅広く電力小売事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		営業本部 営業推進室 アセットトレーディングチーム
	連絡先	電 話 番 号	03-4500-1614
		ファクシミリ番号	03-5544-8404
		電子メールアドレス	fp_trading@f-power.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		営業本部 営業推進室 アセットトレーディングチーム
	連絡先	電 話 番 号	03-4500-1614
		ファクシミリ番号	03-5544-8404
		電子メールアドレス	fp_trading@f-power.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社F-Power				
		所在地: 東京都港区芝浦三丁目1-21				
		閲覧可能時間 平日10:00～17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	551.42	166.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.469	0.414	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.405	0.411	
調整後CO ₂ 排出係数	0.487	0.498	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

清掃工場余剰電力や公営水力電源等の再生可能エネルギーを積極的に調達しており、排出係数の削減に一定の効果をもたらしております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	55,698	4.74%	26,061	6.50%
(FIT電気)	24,628	2.10%	11,987	2.99%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

平成29年度の東京都の一般競争入札にて、東京都交通局多摩水力発電所ほかの受電契約を平成30～32年度分落札、受給しております。ほかの再生エネルギー調達も引き続き推進しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
13,311	1.13%	4,945	1.23%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

契約発電所(工場および清掃工場)の未利用エネルギー等を活用しております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

運転台数の制御、時間管理、運転調整によって発電効率向上を継続的に試みております。関連会社を通じて発電所のメンテナンスによる効率向上、維持を実現いたします。このほか気温による時間帯別発電出力管理などを実施し、発電効率を高める措置に継続的に取り組んでおります。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・デマンドレスポンスなど節電協力のメニューの展開、システム開発
- ・環境価値の高い電力販売を通じた意識啓蒙
- ・省エネルギー診断のコンサルティングや協力会社との連携

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内では省エネ、節電対策を取ることで社員の意識改革を行っております。モニターの節電設定、クールビズの奨励、空調温度の28度設定などを行っております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	エフビットコミュニケーションズ株式会社 代表取締役社長 吉本幸男
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	京都府京都市南区東九条室町23

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 2016年6月より高圧以上の店舗・工場・ホテル・事務所・マンション共用部などへ電力小売を行っております。 また、マンション一括受電サービスも展開しており専有部向けの高圧供給も行っております。 2017年以降、小中規模の店舗など法人低圧需要家への提供、及び一般個人向け低圧需要家への提供を行っております。 2020年からは非化石証書を用いてCO2排出係数を抑える新サービスも開始しております。 ・発電事業 東京都の需要家に供給するための発電設備は保有しておりません。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		事業支援部 カスタマーセンター京都CC 需給管理
	連絡先	電 話 番 号	075-672-4111
		ファクシミリ番号	075-671-0001
		電子メールアドレス	jyukyukanri@fbit.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		事業支援部 カスタマーセンター京都CC 需給管理
	連絡先	電 話 番 号	075-672-4111
		ファクシミリ番号	075-671-0001
		電子メールアドレス	jyukyukanri@fbit.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署に問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	21.10	23.47

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.516	0.484
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.481	0.454

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・バイオマス発電所建設を現在施工中です。(2021年度から運用予定)
- ・非化石証書を用いてCO₂排出係数を抑える新サービスの開始(2020年から開始)
- ・CO₂排出係数が少ないLNG火力発電所との長期受給契約を締結(2020年度開始)

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・バイオマス発電所建設を現在施工中です。(2021年度から運用予定)

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績無し

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

全ての需要家様に対して電力使用量やCO2排出量の可視化機能を提供予定。
→現状は一部の需要家のみ弊社HPにある需要家ポータルサイトで日別/時間別の電力使用量をグラフで確認することが可能だが、全ての需要家様に利用頂ける形とする。
また電力使用量と合わせてCO2排出量も確認できるよう改善を行う予定。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・木質バイオチップを用いたバイオマス発電所建設を現在施工中です。(2021年度から運用予定)
- ・PKS(ヤシ殻)を用いたバイオマス発電所を建設予定です。(2022年度目標)
⇒社内で専用のPJチームを立ち上げ、燃料輸入の為に海外法人の設立、発電所建設の為に準備を実施中

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	MCリテールエナジー株式会社 代表取締役 鈴木 慎一郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、東京電力パワーグリッド等のエリアにて低圧・高圧の需要家向けに電力小売事業を実施しています。尚、発電事業は行っておりません。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電源部
	連絡先	電 話 番 号	03-3210-3099
		ファクシミリ番号	03-3210-8487
		電子メールアドレス	mcre-dengen@retailenergy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電源部
	連絡先	電 話 番 号	03-3210-3099
		ファクシミリ番号	03-3210-8487
		電子メールアドレス	mcre-dengen@retailenergy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日 ~ 2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://www.machi-ene.jp/	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
	☐ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	111.88	100.29

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.609	0.537
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.563	0.492

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

非化石証書の購入を検討すべく、実証実験に参加し、証書の購入を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、自社等発電所において、再生可能エネルギーによる発電はありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取り組み実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現状、自社・子会社にて発電設備を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
- ・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータの提供を開始しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・弊社の売上の一部を国土緑化推進機構の緑の募金へ寄付し、緑化事業に参画しています。
- ・弊社での対策として、以下を実施しました。
 - ①夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。
 - ②社有車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。
 - ③オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。
 - ④室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エルピオ 代表取締役社長 牛尾 健
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	千葉県市川市曾谷1-30-18

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電気小売事業 ・LPガス小売り事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		ライフソリューション本部
	連絡先	電 話 番 号	047-372-5076
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	lpio-denki.pc@lpio.jp
公 表 の 担当部署	名称		ライフソリューション本部
	連絡先	電 話 番 号	047-372-5076
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	lpio-denki.pc@lpio.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日 ~ 2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://lpio.jp/electrical/feature/	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
☐ その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量		28.26

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数		0.623	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)		-	
調整後CO ₂ 排出係数		0.574	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電源調達先である株式会社サニックスに対し、排出係数削減ができる電源の相談実施。しかし、結果は削減につながる電源を確保することができなかった。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー			0	0.00%
(FIT電気)			0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

同上。全量調達として株式会社サニックスに依存しているため、同社の電源に構成が準拠することになった。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
		0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

株式会社サニックスから全量で電源を調達しているため、火力発電所は保有していない。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・MYページ内に「節電アラートメール」の機能設置。会員向けメールによる啓蒙を行う予定でしたが未着手に終わりました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	王子・伊藤忠エネクス電力販売株式会社 代表取締役社長 尾崎 信介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	〒100-6027 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	自己が契約する発電所における発電による電力の供給事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		王子・伊藤忠エネクス電力販売株式会社 統括部 統括課
	連絡先	電 話 番 号	03-4233-8260
		ファクシミリ番号	03-4533-0131
		電子メールアドレス	OJEX-denryoku@itcenex.com
公 表 の 担当部署	名称		王子・伊藤忠エネクス電力販売株式会社 統括部 統括課
	連絡先	電 話 番 号	03-4233-8260
		ファクシミリ番号	03-4533-0131
		電子メールアドレス	OJEX-denryoku@itcenex.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署へ問合せ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	18.66	8.35

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.400	0.260
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.242	0.072
調整後CO ₂ 排出係数	0.615	0.500

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

非FIT試運転電源等の太陽光発電所等からの受電を実施、火力発電の電源調達の見直しの結果排出量減少。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	17,043	36.52%	15,246	47.40%
(FIT電気)	17,043	36.52%	15,005	46.65%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

非FIT試運転電源等の太陽光発電所等からの受電を実施、火力発電の電源調達の削減。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

予定なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

該当なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステムを設け、見える化を通じて省エネルギーに寄与。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

需要家が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステムを設け、見える化を通じて省エネルギーに寄与。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	青梅ガス株式会社 代表取締役 中村 洋介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都青梅市新町八丁目8番地の13

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は青梅市内および近隣市町村の需要家や工場、中規模オフィスビルを中心に電力販売を実施します。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		コーポレートソリューション部
	連絡先	電 話 番 号	0428-31-8111
		ファクシミリ番号	0428-32-2931
		電子メールアドレス	info@omegas.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		企画部
	連絡先	電 話 番 号	0428-31-8111
		ファクシミリ番号	0428-32-0250
		電子メールアドレス	info@omegas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 青梅ガス株式会社 本社 受付				
		所在地: 東京都青梅市新町八丁目8番地の13				
		閲覧可能時間 平日 9:00 - 17:30				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	11.30	15.81

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.511	0.645
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.497	0.596

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・バランシンググループとして、排出係数の良い発電者・事業者からの調達に努めたものの、バランシンググループの主電源であるガス火力発電所からの調達量が前々年度比において低下したため、結果として排出係数が上昇しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・小売電気事業者として再生可能エネルギーの直接的な調達はしておりませんが、バランシンググループの調達としては、再生可能エネルギーによる発電所からの余剰電力利用(購入)、FIT電気の購入が含まれております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・バランシンググループを通して調達しているため、未利用エネルギーを活用しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現状、自社ないし子会社にて火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の省エネ意識向上に役立てるよう、電力使用量等のデータ提供をお客様会員サイトで行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

エネルギーのベストミックスを推奨し、ご家庭の皆様に、ガスのできる事のご提案や省エネ節電の啓蒙を実施いたしました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	大阪瓦斯株式会社 代表取締役社長 本荘 武宏
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪市中央区平野町四丁目1番2号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、東京電力管内において、一般家庭等主に低圧需要家を対象とした電力小売を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		ガス製造・発電・エンジニアリング事業部 電力事業推進部 事業戦略チーム
	連絡先	電 話 番 号	06 - 6205 - 2387
		ファクシミリ番号	06 - 6229 - 1319
		電子メールアドレス	N270001000@osakagas.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		ガス製造・発電・エンジニアリング事業部 電力事業推進部 事業戦略チーム
	連絡先	電 話 番 号	06 - 6205 - 2387
		ファクシミリ番号	06 - 6229 - 1319
		電子メールアドレス	N270001000@osakagas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問合せに応じて回答いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.78	4.18

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.641	0.531	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.692	0.585	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

より排出係数の小さい電源からの電気の調達を図ることにより、温室効果ガスの排出量の削減に努めています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度、都内においては再生可能エネルギーの利用促進対策は行っておりません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度、都内においては未利用エネルギーを利用した発電による電気の供給は行っておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

東京都内へ電気を供給する自社および子会社が保有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

ご家庭のお客さまに対して、電気使用量をインターネット上で確認できるサービスを提供し、省エネに貢献していきます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

Daigasグループ各社の各事業部・各組織の事務所では、ISO14001やEA21、OGEMS等に基づく環境マネジメントシステムを構築し、消費エネルギーとCO2排出量の目標管理をしています。
この仕組みのもと、従業員一人ひとりが不要照明・不要OA機器等の消灯・電源オフや空調温度の適正化等、地道な省エネルギー活動に取り組んでいます。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	大多喜ガス株式会社 代表取締役社長 緑川 昭夫
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	千葉県茂原市茂原661

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 主として都市ガス及びLPGガスを販売しているお客様向けに電力小売り事業を行っております。東京都内においては、主に事務所ビルなどの高圧のお客様向けに電力を販売しております。 ・発電事業 火力発電事業者に出資し、電力を調達しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		経営企画部電力事業企画グループ
	連絡先	電 話 番 号	0475-25-3584
		ファクシミリ番号	0475-22-2785
		電子メールアドレス	otaki_denryoku02@k-and-o-energy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		総務部総務グループ
	連絡先	電 話 番 号	0475-24-0010
		ファクシミリ番号	0475-22-2785
		電子メールアドレス	otaki@k-and-o-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署にて適宜開示する。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.04	0.12

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.508	0.483	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.401	0.400	
調整後CO ₂ 排出係数	0.462	0.439	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・排出係数の低いLNG火力からの調達比率が多くなるよう調達の計画をしています。
- ・再生可能エネルギーの導入利用についても今後検討いたします。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・現時点での取組実績はありません。再生可能エネルギーを利用した電源の導入について今後検討を進めます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取り組み実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を自社で所有しておりませんが、出資先の火力発電所において、負荷率や熱効率向上の取り組みを進めております。
発電方式に効率の良いコンバインドサイクル方式を採用するとともに、発生蒸気を有効利用することで高い総合効率を実現しております。
負荷や気象条件を考慮してDSSや運転制御を適宜実施し、最適な効率となるよう運用しております。
メンテナンスを適宜実施するほか、日常点検や運転管理を通じて異常を早期発見し、ロス低減に努めております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様が電力の使用状況を確認し省エネへの取組に活用できるように情報を提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

以下の取組をしています。
・夏はクールビズ、冬はウォームビズを採用しています。
・オフィスの空調は、夏28.0℃、冬20℃の設定とし、省エネを図っています。
・昼休み時の消灯、不要時のパソコン電源OFF等節電に努めています。
・印刷物は両面印刷・縮小印刷を基本とし、紙の節約による森林資源の保護を促進しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社OKUTA 代表取締役社長 森田 隆之
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	〒330-0801 埼玉県さいたま市大宮区宮町3-25 OKUTA Familyビル

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	「OKでんき」は、首都圏でリノベーションを中心とした住生活事業を展開する株式会社OKUTAがご提案する、東京電力管内にお住まいの方を対象とした電力サービスです。 「お客様の暮らしを笑顔に」をコンセプトに、電気の供給サービスや暮らしのサポートサービスを通じて、お客様の安心・安全をお届けします。 簡単なお手続きで、これまでと変わらない品質の電気をおトクな料金でご提供します。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		CRM事業部
	連絡先	電 話 番 号	048-631-1163
		ファクシミリ番号	048-657-6000
		電子メールアドレス	service-center@okuta.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社OKUTA
	連絡先	電 話 番 号	0120-19-5955
		ファクシミリ番号	048-657-6000
		電子メールアドレス	info@ok-energy.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 11 月 26 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	問い合わせ時にCRM事業部署にて適宜公表					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.488
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.439

把握率
0.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

対策は行っておりません。
前年度排出係数を持たない事業者からの受電のため。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

太陽光発電等を行っていない為、再生可能エネルギーによる調達ができている。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーによる電力等の購入をしていない為、供給実績なし。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の所有なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電気需要者様への働きかけ対応なし

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自動車からの温室効果ガス削減の為、営業で使用する社有車の見直しを行い、不要な社有車3台を減らし、2台低燃費自動車へ変更しました

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社おトクでんき 代表取締役 山口 亜里
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都豊島区南池袋二丁目9番地9

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電気事業及びその付帯事業。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		商品企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-6388-0750
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	otokudenki_kikaku@otoku-denki.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		商品企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-6388-0750
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	otokudenki_kikaku@otoku-denki.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署にて適宜開示致します。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.01	7.36

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.517	0.488	0.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.471	0.439	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数を削減するため、非化石証書の購入の検討や、再生可能エネルギー電源の開拓を行っております。これらを導入できれば排出係数を削減効果を期待できます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生エネルギーからの電力調達を検討いたしました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後、未利用エネルギーの利用を検討していきます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社では火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家自身が使用電力量を見える化できるシステムを推進いたします。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

ペーパーレス会議、エアコンの設定温度を上げる等、地球温暖化対策に取り組んでまいります。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	(株)Optimized Energy 代表取締役 埼玉 浩史
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区南青山二丁目24-11

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は工場や大規模オフィスビルといった需要家などへの小売りを目的とした電力小売り事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-6721-0537
		ファクシミリ番号	03-6721-0538
		電子メールアドレス	corporate@opti-ene.com
公 表 の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-6721-0537
		ファクシミリ番号	03-6721-0538
		電子メールアドレス	corporate@opti-ene.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 09 月 14 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
☒ その他	電話・メールにて対応					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.32	1.16

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.485	0.468
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.439	0.418

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

FIT電源の購入を検討したいと思います。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

小売り事業の新規獲得の場合において再エネやバイオマス発電の購入を検討します。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

営業先のお客様に対しての省エネルギー対策のアドバイスを実施して温暖化対策推進業務を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーやバイオマス発電からの電源調達を検討したいと考えております。
社内の電球のLED化、冷暖房の温度設定。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	オリックス株式会社 代表執行役 井上 亮
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区浜松町2-4-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■電力小売事業: 弊社は2009年5月より、東京電力管内の中堅・中小規模のオフィスビルや商業施設、ホテル等へ、電力の販売を行っています。 ■発電事業: ①弊社は群馬県吾妻郡に100%出資の株式会社吾妻バイオパワーを設立し、2011年9月より営業運転開始。地域で発生する木質バイオマスを燃料とした発電事業を推進しています。 ②弊社は埼玉県大里郡寄居町に100%出資のオリックス資源循環株式会社(寄居工場)を有しており、産業廃棄物を溶解する過程で発生するガスをクリーンな燃料ガスに変換・精製し、高効率発電システムに提供しています。 ③弊社は福島県相馬市に相馬エネルギーパーク合同会社を、福岡県北九州市に響灘エネルギーパーク合同会社を設立し、それぞれ2018年4月、2018年12月に営業運転を開始。石炭とバイオマス混焼の発電事業を行っています。 ■その他: お客さまのエネルギー状況を把握するエネルギー診断業務を行い、省エネルギー手法の提案から実施に至るまで、トータルサービス(ESCOサービス)を提供しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力事業第一部 需給管理チーム
	連絡先	電 話 番 号	03-5730-0246
		ファクシミリ番号	03-5730-0269
		電子メールアドレス	pps@orix.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力事業第一部 需給管理チーム
	連絡先	電 話 番 号	03-5730-0246
		ファクシミリ番号	03-5730-0269
		電子メールアドレス	pps@orix.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 12 月 01 日 ~ 2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://www.orix.co.jp/grp/company/sustainability/environment/data.html	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
	☐ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	158.80	122.42

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.408	0.393	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.042	0.044	
調整後CO ₂ 排出係数	0.630	0.596	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

■前年に引き続き、バイオマス発電所や太陽光発電所等からの電力調達を行い、CO₂排出係数削減に努めた。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	61,475	15.81%	54,204	17.42%
(FIT電気)	61,475	15.81%	54,204	17.42%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

■バイオマス発電所(自社及び他社)や太陽光発電所等からの電力調達を実施。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
364	0.09%	81	0.03%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

■ 自社等で保有の発電所として埼玉県大里郡の廃棄物処理施設にて副産物である可燃性ガスを燃料として発電し、自社の電力小売事業に利用。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

■ 群馬県吾妻郡の株式会社吾妻バイオパワーにおいて、熱効率向上に向けた運用改善や設備改修に取り組みました。
■ 福島県相馬市の相馬エネルギーパーク合同会社および福岡県北九州市の響灘エネルギーパーク合同会社の石炭・バイオマス混焼発電所において、バイオマス比率の向上に向けた運用改善に取り組みました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

■ 省エネルギーの提案、ESCO事業の推進により、引き続き地球温暖化防止に努めました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

■ 全社的に、太陽光発電所普及に向けての活動を行っております。
■ CO2排出量の大幅削減を目的に、ガス・コージェネレーションをESCO方式でお客様へ提案し、CO2排出量の低減を推進しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社織戸組 代表取締役社長 織戸 一郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	神奈川県川崎市中原区田尻町61番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、工場・倉庫・オフィスビル・プラント等といった需要家への小売を目的とした電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		不動産部
	連絡先	電 話 番 号	044-555-1112
		ファクシミリ番号	044-555-2009
		電子メールアドレス	info@oritogumi.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		経営企画室
	連絡先	電 話 番 号	044-555-1117
		ファクシミリ番号	044-555-2009
		電子メールアドレス	info@oritogumi.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 08 月 01 日		～	2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社織戸組 本社				
		所在地: 神奈川県川崎市中原区田尻町61番地				
		閲覧可能時間 8:30～17:30				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.03

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.486
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.506

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・調達先の見直しを進めており、来年度以降となるが主調達先を変更し、より排出係数の低い電力を選択し、需要家へ提供すべく準備している。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・自社でFIT電源を所有していることや、別途非FIT電源を自社需要先に供給するなどを継続して取り組み、将来的には自社で賄う電力需要の全てを再エネで供給できるようにしたいと考えている。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

検討はしているが、コスト・準備期間・既存エネルギーに比べた際のリスクを考慮した結果簡単には取り組めない状況となっている。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

発電所なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・一般送配電事業者に比べて低い排出係数の電力を選ぶ事は温暖化対策にも繋がる、身近で取り組みやすい事なんだ、という事を定期的に需要家及び営業先に向けて話をしている。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	株式会社オンテックス 代表取締役 小笹 公也
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	〒556-0017 大阪府大阪市浪速区湊町2丁目2-45

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	一般住宅・ビル・マンションのトータルリフォーム 不動産事業・ホテル事業・温浴事業・電気小売事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		でんき顧客管理係
	連絡先	電 話 番 号	06-7176-3838
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	support@ontex-denki.com
公 表 の 担当部署	名称		でんき顧客管理係
	連絡先	電 話 番 号	06-7176-3838
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	support@ontex-denki.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2020 年 10 月 01 日 ~ 2021 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://ontex-denki.com/	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
☐ その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.09

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.488	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.508	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

web申込を始め、ペーパーレスでの契約を勧めます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの利用はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は自社発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

京都大学との共同イベントで節電イベントを開催し、希望の需要家様にご参加いただきました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にありません。